第20回
国民体育大会秋季大会



バドミントン

10/25
↓
28
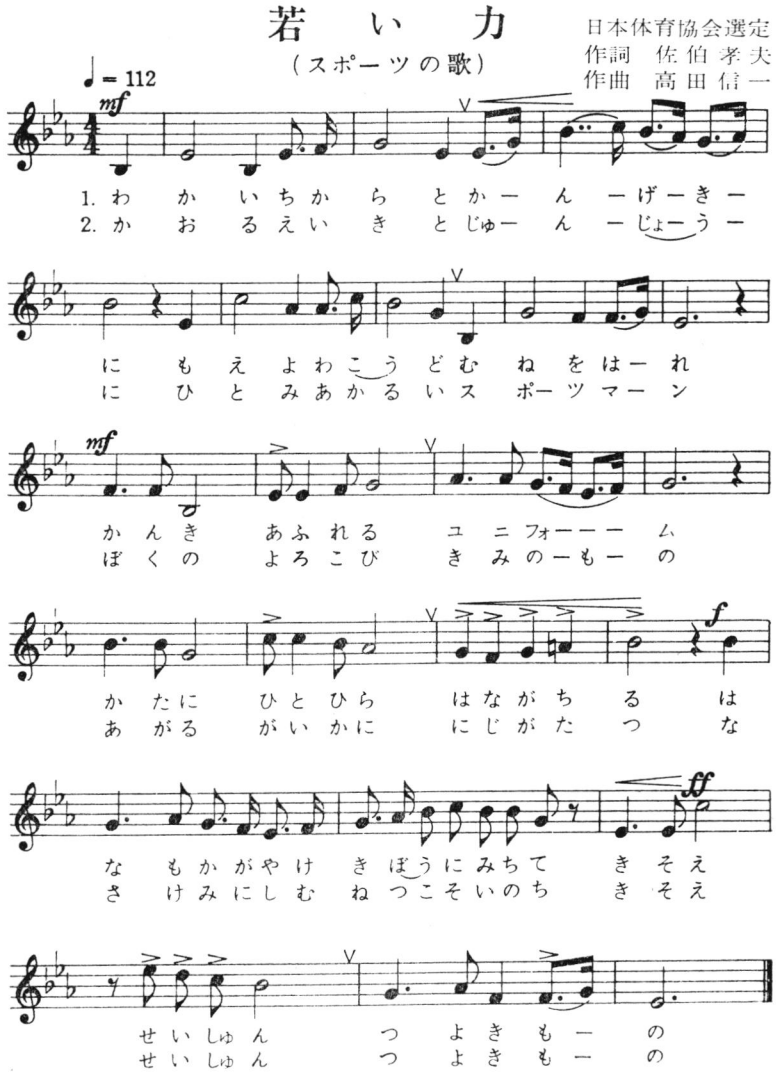
会場　岐阜市・富田学園体育館

主催　日本体育協会
文部省
岐阜県

大会歌「若い力」

大会歌の由来

「若い力と感激に……」のスポーツの歌「若い力」は昭和22年に佐伯孝夫氏作詞、高田信一氏作曲によるもので、第2回国民大育大会から大会歌として制定され用いられた。



スポーツの歌

若い力

(一)

若い力と感激に
燃えよ若人　胸を張れ
歓喜あふれる　ユニフォーム
肩にひとひら　花が散る
花も輝け　希望に満ちて
競え青春　強き者

(二)

薫る英気と純情に
瞳明るい　スポーツマン
僕の喜び　君のもの
あがる凱歌に　虹が立つ
友情(ナサケ)身に泌む　熱こそ命
競え　青春強き者



目　　次

岐阜国体賛歌　岐阜県民のうた……2
あいさつ　大会々長……3
あいさつ　文部大臣……3
あいさつ　岐阜県知事……4
あいさつ　日本バドミントン協会長……4
歓迎のことば　岐阜市長……5
あいさつ　岐阜県バドミントン協会長……5
天皇杯・皇后杯授与規程……6
スポーツマン綱領……7
大　会　役　員……8
競　技　役　員……10
大　会　係　員……12
式次第、会議日程、競技日程……13
バドミントンの手引……14
競技順序及び時間……17
組合せ　一般男子……18
組合せ　一般女子、教員男子、高校男子、
　高校女子……19
都道府県参加人員表……20
参加チーム一覧表……21
監督選手宿舎一覧表……24
競　技　記　録……28
天皇杯・皇后杯得点表……30
栄　光　の　跡……32
第20回国体岐阜市実行委員会事務局機構……38
会　場　見　取　図……39
岐阜市内の競技会場案内図……40
市内電車バス路線図……41
東海道本線時刻表（上り）……42
〃　（下り）……42
東海道新幹線時刻表……43
高山線、名古屋本線時刻表……43

岐阜国体賛歌

作詞　永味敬弘
作曲　中田喜直

黄金色に　太陽は燃え
青空に聖き旗樹つ
　その日
　若人は　とび魚となり
かもしかとなり
　泳ぎ　走り　跳び
その技を競い
　その秘めたる　力を試し
未来へ挑む
　この夢　この希望
岐阜　岐阜
　我らが　国体

岐阜県民のうた

作詞　永縄半助
作曲　服部正

一、みどりをそめて　朝の日が
　高い梢に　ゆれている
　嶺から嶺へ　小鳥も呼んで
岐阜は木の国　山の国
　伸びる希望を　うたおうよ

二、つづく平野の　雲遠く
　虹の七いろ　もえている
　　村から街へ　生気に映えて
岐阜は野の国　幸の国
　力むすんで　はげもうよ



あ　い　さ　つ

第20回国民体育大会会長　石　井　光次郎

さわやかな秋空のもと、全国のスポーツの精鋭相集い、天皇陛下、皇后陛下をお迎えして第20回国民体育大会秋季大会を開催できますことは、誠に慶びに堪えません。

昨年のオリンピック東京大会は国を挙げての協力により、多大の成果を収め、世界各国から数々の賞讃を博しましたが、このオリンピック大会を契機として、国民全般のスポーツに対する関心が著しく深まり、特に次代をになう若い世代の人々の間にスポーツが普及浸透しつつありますことは、非常に喜こばしいことであります。

オリンピック東京大会で学んだすべてを生かして、今や日本のスポーツ界は目ぎましい発展を示しておりますが、それだけに今回の第20回国民体育大会に寄せる期待もまた極めて大きいものがあります。

郷土の代表として晴れて大会に参加された皆さん、どうかこれからの6日間、岐阜県下の全会場において、正々堂々と日頃練磨の実力を十分に発揮し、郷土の栄誉とスポーツの栄光のため限りない活躍を期待いたしますとともに、国民体育大会として20年をけみした本大会に、一段と輝かしい年輪を加えるようお願いし、併せて長い間本大会を開催するにあたり多大のご尽力とご協力を寄せられました地元岐阜県をはじめ、多くの関係者各位に心から感謝の意を表して挨拶といたします。



あ　い　さ　つ

文部大臣　中　村　梅　吉

本日ここに天皇・皇后両陛下の御臨場のもとに第20回国民体育大会秋季大会の開会式を挙行いたしますことは、まことに感激に堪えません。

国民体育大会発足以来、年とともに発展して今日のように盛大な国民的スポーツ祭典となり、スポーツの普及振興と国民の体位体力の向上に資するとともに、健康にして明朗な社会の建設に寄与しつつあることは、まことによろこばしい次第であります。

いまや、わが国の体育・スポーツ界はオリンピック東京大会における大きな成果のあとをうけて一段と活気をおび、スポーツ愛好者の増加と競技技術のいっそうの向上をめざして力強い精進をつづけております。このときにあたり、全国の若人の盛り上る意気と力を結集してこの大会を開催いたしますことは、まことに意義深いものがあると思います。

郷土の期待をになって参集された選手諸君には、どうか公正明朗なスポーツマンの本領を発揮し、スポーツの栄光と本大会の成功のために力いっぱい健闘されて、所期の目的を達成されるよう希望いたします。

終りに臨み、岐阜県をはじめ、地元関係各位ならびに体育関係諸団体の皆さまがたの御支援御協力に対し、深く感謝の意を表しまして、ごあいさつといたします。



あ　い　さ　つ

岐阜県知事　**松　野　幸　泰**

天皇、皇后両陛下の御親臨を仰いで、深まる濃飛の秋を背景に、第20回国民体育大会秋季大会を開会することは、岐阜県史100年を飾るに相応しい、172万県民の感激であります。

東京オリンピックの貴重な教訓を基盤に、若年層の開発をめざす日本スポーツ界が、岐阜国体にかける期待は、異常なまでに高いと聞きます。これは、私どもが「明日の力を育てる国体」として、若い明日の県民の行動力を培う国体としたいという、熱願をこめて準備してきた、172万県民10年間の願望とも、軌を一にするものと思っています。

この大会で見せられる人間の力の限界の逞しさ美しさは、将にスポーツにおける鍛練された人間像というのみでなく近代社会の求める理想の人間像とも言うべく、参会者に深い感動を与えて下さるものと思っています。

美しい山、美しい川、豊かな心あたたまる伝統のなかで、育てられ成長した岐阜県民が、心をこめて迎えるこの大会を通して、改めて参会された方々に、岐阜県の真の姿を知って頂こうと心から念願しています。

みなさまは勿論、私ども岐阜県民にとって、何時までも消えることのない、美しい思い出の国体でありますことを祈っています。



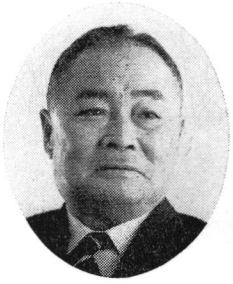
あ　い　さ　つ

日本バドミントン協会会長　**本　田　弘　敏**

我が国におけるバドミントン競技に関し、古い伝統を維持してるここ岐阜市において、第20回国民体育大会が開催されますことを、誠に意義深く嬉しく感じている次第であります。

特に昨年第6回世界男子バドミントン選手権大会を東京で開催して以来、日本バドミントン協会の世界における地位を確固たるものにし、それにより海外遠征のチャンスが数多く招来し、まさに隔世の感がいたします。また明年2月には第4回世界女子バドミントン選手権大会（ユーバ杯）が開催され、わが日本も世界の覇者たらんと選手権強化に精励いたしております。このような時機に本大会が開催されますことは、参加選手諸君により一層の励みが生じて、大会を盛りたててくるものと信じます。どうか日頃の実力を思う存分発揮されんことを切に願ってやみません。

最後に、本大会開催に多大の努力を傾けて準備されました地元協会始め関係各位のご協力に対し、心から感謝の意をこめて挨拶にかえる次第であります。



歓迎のことば

岐阜市長　松尾吾策

菊花薫る今日のよき日、天皇・皇后両陛下の行幸啓を仰ぎ、各宮殿下のご臨席のもとに、第20回国民体育大会が当市において開催されますことは、この上もない感激であり、よろこびであります。

全国からお集りの皆さん、ようこそいらっしゃいました。私たち38万市民は心から皆さんのおいでをお待ちし、諸般の準備を進めてまいりました。

選ばれて、この晴れの大会に参加された選手の皆さんに深く敬意と歓迎を申しあげますとともに、郷土の栄誉とスポーツの栄光のために、日頃鍛えられた力とわざを遺憾なく発揮され、有終の美を飾られるよう心から念願します。

わが岐阜市は、天下の英雄信長公の居城、稲葉城を仰ぎ、鵜飼に名高い長良川の清流が流れる風光明媚な観光産業都市として、また、中部経済圏の雄都として躍進をつづけてまいりました。

ご来岐の皆さんには、この機会に本市の美しい風土と歓迎の至情をも郷土へのおみやげとしてくださいますよう、さらに、この大会がいつまでも皆さんのよき思い出となりますよう、心からお願い申しあげ、歓迎のごあいさつといたします。



あいさつ

岐阜県バドミントン協会会長　加藤義孝

全国各地から遠路お集りの選手、役員の皆様、ようこそいらっしやいました。

第20回国民体育大会を、ここ岐阜市に全国の郷土代表348名の選手をお迎えし華々しく開催されますことは、主管協会といたしまして、誠に光栄とするところであり、心から歓迎申し上げます。

日本バドミントン協会が戦後結成され、バドミントン人口は約100万に達しており、いやが上にも諸君の意気は昂揚していることと信じます。

全国各地のスポーツのエリートとして出場される選手の皆様には、平素培われた技を十分発揮され、スポーツマンシップに則り正々堂々と斗われ、郷土の期待に応えられますよう希望してやみません。

大会の準備について、日本バドミントン協会のご指導と地元岐阜市その他のご協力により、万全を期して進めて参りましたが、なお不行き届きの点が多々あると存じます。関係者の皆様の友情ある指導とご理解により、大会を立派に逐行したいと願う次第であります。

終りに本大会の開催に当り、熱意ある御指導と御協力を賜りました関係各位へ、衷心より感謝の意を表し、歓迎の挨拶と致します。



天　皇　杯　　皇　后　杯

国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　天皇杯は都道府県対抗男女競技総合順位1位の都道府県、皇后杯は女子競技総合順位1位の都道府県に授与する。

第２条　都道府県総合順位の決定は、冬・夏・秋季の三大会を通じ都道府県対抗競技種目に下記得点を与え、その合計点の多きものより順次とする。

１位10点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点、ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位は欠位とする。なお、１位が共有の場合は、天皇杯・皇后杯は授与しない。

第３条　各競技種目の順位決定は、種別のあるものについては、各種別ごとに下記得点を与え、その合計点の多きものより順次とする。

１位10点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点。ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位は欠位とする。

第４条　天候その他により一部競技が中止になった競技種目の成績決定は、その競技団体と天皇杯委員会で決める。

第５条　天皇杯・皇后杯は冬季大会の開会式に返還し、秋季大会の閉会式に授与する。

第６条　天皇杯・皇后杯を授与された都道府県は下記の各項により保管の義務を有する。

1．天皇杯・皇后杯は信託会社または確実な金庫に保管される。

2．破損、紛失に対してはその都道府県体育協会の責任とする。

3．日本体育協会が優勝都道府県名を刻入したり、またはその他の必要により一時返還を求めた場合はこれに応じなければならない。

スポーツマン綱領

（昭和28年10月）
（スポーツ振興会議制定）

スポーツは人間だけがもつ文化の一つである。

これをより高く、より美しいものにするには、スポーツを行なうものの精神とそれをとりまく環境の清らかなことが必要である。美しいスポーツマンシップは、このような世界の中で生れ、やがて生活を導く基として社会のために貢献するのであろう。

故にスポーツマンは競技場にあると同じ精神と態度で生活し、立派な社会人でなければならない。

◎競技するものは、スポーツを愛好し、ひいては、それを心と身体の糧とし、明るい光とすがすがしい空気のなかで純粋にスポーツを行なうこと。

◎競技するものは、スポーツを行なうことによって社会的な名声や物質的な利益を得ようという考えをもたないこと。

◎競技するものは、審判の判定を重んじ、その決定に満足しない場合でも感情に支配されぬ行動をとること。

◎競技するものは、つねに明朗で相手を尊重しつつ、自分の最善をつくし、その成果に満足すること。

◎競技を審判するものは、規則に従って公正に判断し、競技を明るく滑らかに進めること。

◎競技を見るものは、感情にとらわれた応援をせず、美しい精神とすぐれた技をたたえ、スポーツのよりよい発展を希うこと。

大　会　役　員

名誉会長　松尾吾策

会長　本田弘敏

副会長　村岡四郎　栗本義彦　山田文雄　大野正雄

顧問　角田賢三　田村光政　市川十郎　佐久間政夫　中村篤衛　矢部喜一　井上清一　中村健　市河八五　藤井二男　藤田義光　加藤重雄　杉山友一　松岡鷲郎　青木清臣　林春雄　松原喜七　平田美吉　片桐安次　浅野秀雄　林茂　松尾孝和　岩田貞一　岩崎昭弥　川口半平　徳永一男　村木嘉助　下村和之　河田栄市　別府力雄　中村孝平　杉山隆子　田藤一清　安浩

参与　広田兼敏　田中喜一郎　白山源三郎　正村秀次　地崎宇三郎　浅野喜代治　額賀修　和田吉弥　金森藤平　後藤鉀二　川端与兵衛　中尾喬一　鎌田道海　森俊雄　古木俊雄　堀清一　松倉直吉　玉木清市　原謙三　今村勇　児玉福三　高瀬春雄　栗本彦一　小森良雄　杉山三郎　伊藤末治郎　波多野立夫　神山栄　桑原善吉　青木清　松原喜八　五島良吉　尾関為四郎　松井正雄　山岡良男　野村喜太郎　高田嘉隆　岩本藤吉　国分浩

松下正寿　加藤義孝　松葉徳三郎　守屋定　須郷佻太郎　茂木勝太郎　日野貞夫　福田篤泰　宮下与吉　九鬼紋七　岡本善右衛門　矢野辰雄　俊成薫　荒木実　谷口淳　富田勇　篠田捨三　篠田清吉　奥村保　林鼎　吉井幸之助　玉田為好　小塩喜一郎　中村和生　若井明　杉本甚吉　河田正一　岡本茂　川島精市　竹田直　田中実司　桜井多市　鷲見茂　垣下俊治　安達正夫　後藤喜八　鷲見臣一郎　宮崎正雄　棚瀬乙吉

靱勉　高木順一　石渡俊一　松橋藤吉　小島忠左衛門　小柴貢　朝倉良三　揚原新十郎　岡崎忠　田原又蔵　原立市　入交庄子　山下卓二　有銘興昭　後藤秀彦　服部為三郎　伊藤由松　広瀬信夫　早川光治郎　辻清吉　巣山道文　片桐義之　神谷位平　辻直吉　安西賢一　片桐一夫　小笠原重二　石井久三　山田丈夫　河合甚助　瀬川隆彦　加藤健三　清水健次　尾関好平　杉山興一　林弘司　岩村左一　増田寿策

大　会　役　員

参与

霞　彦男　　北田　悦宮道
助　陽行　　松上　三郎　　桜井
二　信三　　正義　正　　富田　不破　深尾
七　雄進　　摠和　宮之　　沢神　磯各　務虎　　田山　野
衛　兵徳　　森友

委員長

市　昇　　神谷　一　　沢田　文　　吉
一　清　　秋元　信　　穐山　正　　雄
郎　三　　市嶋　智三郎　　伊藤　基　　記
宏　淳　　斉藤　健太郎　　塩川　甫
治　正　　内藤　安　　雄　　吹野　家寿　　吉
志　清　　小飼　栄　　一　　布引　修　　二
一　正　　中嶋　寿　　禧　　渡辺　成　　雄
市　角　　山本　邦　　彦　　和田　寿
次　彦　　田中　荘三郎　　並木　万次郎
郎　登志　　増井　益　　二　　松本　弘　　充
生　健　　中村　邦　　夫　　加藤　三　　夫
夫　哲　　鈴木　忠　　雄　　八木橋　伸　　夫
郎　三　昭　　大須田　良　　作　　関沢　義　　光
一　　玉手　庸　　中村　欽　　哉
巖　　千田　軍　二　　宮脇　正　　晴
之　利　則　　倉光　忠　雄　　石原　幸　　雄
章　久　亮　　新見　泰　志　　稲田　　勝
司　博　　日高　裕　壮　　仲村　寛　市
博　三　　石塚　博　忠　　河田　歳　雄
浩　治　　山階　　博　　三浦　　旭
満　寿　　酒井　弘　　岩田　貞　　之
亮　直　　馬淵　寛　　浜北　直　　彦
雄　之　　山崎　恵　章　　大野　市　　郎
彰　正　　松野　茂　雄　　市橋　清　　次
敞　勝　　田中　治三郎　　宮浦　啓　　一
夫　吉　　小野　金　策　　横山　嘉伝　　次
暢　美　　林　　隣　市　　服部　　清
演　清　　牧村　　茂　　高橋　一　　一
羽　浦　　西田　　創　　吉田　淳　　三
藤　　林　　清　　堀　夏　　夫
原　　辻　　一　　西川　三　　翔
井　　加藤　丈和　三　　吉　政　　三
藤　　中島　一　郎　　橋　三　　郎
木　　小野木　正太郎　　川　政　　夫
田　　森　領　一　郎　　藤　瑞　　雄
部　我　芳　武　雄　　端　次　　郎
村　　曽　奥　藤　吉　　島　良　　雄
井　　藤　　務
原
田
藤
木
藤
橋
場
沢
本
本
尾
木
関
林
岡
村
橋
瀬
橋
田
藤
藤
井
原
田
井
藤
藤
羽
浦
宮

副委員長

川　端　昇　市
相　場　清　一　郎
伊　沢　三　郎
小　宮　淳　宏
高　倉　正　治
毛　利　清　志
権　田　正　一
橋　本　角　市
榎　本　彦　次
平　田　登志郎
腮　尾　健　生
松　木　哲　夫
小　関　三　郎
中　林　昭　一
関　　巖
永　広　利　之
村　岡　則　章
丸　山　喜　久
谷　　亮
大　竹　健　司
野　村　博
松　岡　竜　三
野　村　正　浩
高　橋　忠　治
森　瀬　満
高　橋　寿
吉　田　亮
加　藤　直
安　藤　雄
白　木　有　之
酒　井　久　彰
桑　原　正
沼　田　敞
玉　井　勝
佐　藤　英　夫
伊　藤　健
丹　羽　演
宮　浦　清

委員

相　場　清　一　　秋元　信　一　　穐山　正　雄　　五十嵐　正　信
伊　沢　三　郎　　市嶋　智三郎　　伊藤　基　記　　今井　先
小　宮　淳　宏　　斉藤　健太郎　　塩川　甫　　吹田　修　一
高　倉　正　治　　内藤　安　雄　　吹野　家寿　吉　　村山　幸　雄
毛　利　清　志　　小飼　栄　一　　布引　修　二　　高橋　重　夫
権　田　正　一　　中嶋　寿　禧　　渡辺　成　雄　　河合　満
橋　本　角　市　　山本　邦　彦　　和田　寿　　上原　正　士
榎　本　彦　次　　田中　荘三郎　　並木　万次郎　　西脇　要
平　田　登志郎　　増井　益　二　　松本　弘　充　　森本　一　雄
腮　尾　健　生　　中村　邦　夫　　加藤　三　夫　　小林　敦
松　木　哲　夫　　鈴木　忠　雄　　八木橋　伸　夫　　荘司　達　治
小　関　三　郎　　大須田　良　作　　関沢　義　光　　増田　保　夫
中　林　昭　一　　玉手　庸　　中村　欽　哉　　内多　小五郎
関　　巖　　千田　軍　二　　宮脇　正　晴　　岩井　由　治
永　広　利　之　　倉光　忠　雄　　石原　幸　雄　　植田　博　宜
村　岡　則　章　　新見　泰　志　　稲田　　勝　　三宅　雄　吉
丸　山　喜　久　　日高　裕　壮　　仲村　寛　市　　安田　重　雄
谷　　亮　　石塚　博　忠　　河田　歳　雄　　天野　鎮　一
大　竹　健　司　　山階　　博　　三浦　　旭　　吉田　雅　美
野　村　博　　酒井　弘　　岩田　貞　之　　五井　完　宗
松　岡　竜　三　　馬淵　寛　　浜北　直　彦　　和田　直　美
野　村　正　浩　　山崎　恵　章　　大野　市　郎　　杉山　正　義
高　橋　忠　治　　松野　茂　雄　　市橋　清　次　　山本　明
森　瀬　満　　田中　治三郎　　宮浦　啓　一　　村瀬　嘉　保
高　橋　寿　　小野　金　策　　横山　嘉伝　次　　井口　秀　夫
吉　田　亮　　林　　隣　市　　服部　　清　　竹島　克　二
加　藤　直　　牧村　　茂　　高橋　一　一　　勝田　英　夫
安　藤　雄　　西田　　創　　吉田　淳　三　　中村　善一郎
白　木　有　之　　林　　清　　堀　夏　夫　　岩田　正　直
酒　井　久　彰　　辻　　一　　西川　三　翔　三　　高橋　豊
桑　原　正　　加藤　丈和　三　　吉　政　三　郎　　向井　平　七
沼　田　敞　　中島　一　郎　　橋　三　郎　夫　　河合　和　行
玉　井　勝　　小野木　正太郎　　川　政　瑞　雄　　小池　春次郎
佐　藤　英　夫　　森　田　領　一　郎　　藤　次　郎　　本　貢
伊　藤　健　　曽我部　芳　武　雄　　端　良　雄　　見　豊　司
丹　羽　演　　奥　村　務　　島　　中　　木　文　夫
宮　浦　清　　藤　吉

競　技　役　員

競技委員長	秋元信一			
競技副委員長	神谷一三			
総務委員長	高倉正治			
総務副委員長	吹野家寿吉	安田重雄		
総務委員	石塼裕忠	山階博	三浦旭	鈴木道子
天皇杯計算委員長	森友徳兵衛			
天皇杯計算委員	吉田雅美	馬淵寛		
審判長	内藤安雄			
副審判長	大竹健司			
審判員	伊沢三郎	今井先	小宮淳宏	斉藤健太郎
	吹田修一	村山幸雄	塩川甫	上野忠
	植松忠裕	町田守正	渡辺成雄	野口勇
	青山宇利	伊藤鉱一	伊豆晃	大日方彰
	野呂巽	山田慧	堀田好雄	小林陸宏
	安西保	森晟二	井上雄三	古沢栄一
	高島守	杉山郡啓	石田貢	高井司郎
	伏谷仁夫	酒井耕三	今尾勝弘	杉島克典
	野村正浩	丹羽俊和	小塩正俊	三間隆乗
線審員	①田島律雄	篠田文夫	西垣富夫	山崎恵章
	清水照子	野田典子	国井和子	若林睦子
	②浅野宏充	足立良昭	榊原浩平	小島和彦
	北村紀子	片山文子	辻井義彦	上原章
	③沢藤泰子	榎本浄	斉藤康行	加藤利之
	小栗達弘	斉藤隆俊	小林公子	水谷幸子
	④脇坂光子	寺町恒夫	小塚道男	江村真
	山田隆一	片桐公子	梶浦賢治	大堀恵司
	⑤松尾清子	池田浩人	城田隆淑	河合秀子
	上杉武子	森本たみ子	岩后螢子	戸川祥司
	⑥安藤一男	伴野正彦	平田徳夫	関谷正二
	近藤尚義	安藤誠章	高木倶子	原田勉
進行主任	大堀清			
進行副主任	川本茂			
進行係	安藤光則	堀部初子	福田美恵子	
記録主任	今西康彦			
記録副主任	吉村豊			

競　技　役　員

記　録　係	柳原靖三　三間勝乗　井口英雄	
シャトル主任	下川幸夫	
シャトル副主任	山田喜三	
掲示主任	市川久司	
掲　示　係	加藤知恵子	
点示主任	浜北直彦	
点示副主任	堀部邦雄	
点　示　係	日下部由佳子	
送信主任	小松忠則	
送　信　係	清水春子	
式典表彰主任	桂川幸男	
式典表彰係	谷　典子	
接待主任	田中正則	
接　待　係	高橋一子	
受付主任	梅村　霞	
受　付　係	堀江みち子	
放送主任	三品和子	
会場主任	堀　隆子	
会　場　係	河田　泉	
補　助　員	進行係補助員	加納、岐商、富田校生女子6名
	記録補助員	岐商高校生8名、富田女子高校生1名
	シャトル補助員	富田高校生2名
	掲示補助員	富田高校生2名
	点示補助員	岐高、加納、富田、鷲谷女子高校生24名
		岐高、岐商、岐南工、岐工高生24名
	送信補助員	富田女子高校生2名
	式典表彰補助員	富田女子高校生2名
	接待補助員	富田女子高校生20名
	受付補助員	富田女子高校生4名
	会場補助員	岐東高校生10名
	放送補助員	富田女子高校生4名

大　会　係　員

会場主任	山本正明				
総務	三輪久彦	川出利幸			
式典表彰係	丸毛啓一	篠田真澄			
補助員	式典表彰係補助員	岐阜東高校生ブラスバンド　41名			
		富田女子校生バトンガール　22名			
		富田女子校生プラカード　47名			
プロ販売係	安藤ゆき枝				
受付案内係	後藤行男	松原慶子			
接待係	清水康司	馬場美子			
補助員	接待補助員　岐阜市婦人会員5名（実人員10名）				
記録報道係	河野正明	酒井弘	清水敏光	白木康登	
	汲田正二	石井武久	西口祐耳	鷲津千津子	
電話係	小椋祥司				
会場整理係	高橋只夫	加納正勝			
会場清掃係	伊藤礼治				
会場警備係	守屋元比古	田辺照雄	杉山勇	関谷五郎	
	丹羽博道	後藤正一	林竹雄		
補助員	会場駐車場係補助員　岐阜消防団員2名（実人員8名）				
救護係	橋本明憲	山田成一郎	黒川貞夫	小野田栄助	
	太田幸子	前田みつ子			
補助員	救護係補助員　岐阜東高校生2名				
練習会場係	桜井幸雄	高橋新一	今瀬千彦	金子恂司	
補助員	岐阜市婦人会16名（実人員36名）				

式　次　第

開　始　式　(10月25日)

1．開　式　通　告
2．選　手　入　場
3．開　会　宣　言……大会委員長　森友徳兵衛
4．「君が代」斉唱
5．「若い力」斉唱
6．会長挨拶……日本バドミントン協会長　本田弘敏
7．歓迎のことば……岐阜市長　松尾吾策
8．歓迎のことば……岐阜県バドミントン協会長
　　加藤義孝
9．選　手　宣　誓……岐阜県代表　堀　幸矩
10．表　　彰
11．選　手　退　場
12．閉　式　通　告

終　了　式　(10月28日)

1．開　式　通　告
2．選　手　整　列
3．成　績　発　表
4．表　　彰
5．会長挨拶……日本バドミントン協会長　本田弘敏
6．歓送のことば……岐阜市長　松尾吾策
7．歓送のことば……岐阜県バドミントン協会長
　　加藤義孝
8．閉　会　宣　言……大会委員長　森友徳兵衛
9．選　手　退　場
10．閉　式　通　告

バドミントン競技諸会議会場日程表

会議名	月日	時間	場所	会議名	月日	時間	場所
理事会	10．23	10～12	鵜川荘	公認審判資格審査委員会	10．23	19～	鵜川荘
監督会議	〃	13～14	〃	全国理事長会議	10．24	19～	〃
臨時総会	〃	14～16	〃	用具委員会	10．25	18～	〃
指導委員会	〃	18～19	〃				

競　技　日　程

第1日目　(10月25日)　9.00　開始式
　10.00～19.00　一般男子1～2回戦
　一般女子、高校男女、教員男子1回戦

第2日目　(10月26日)　9.00～18.00　一般男子2～3回戦
　一般女子、高校男女、教員男子準々決勝

第3日目　(10月27日)　9.00～16.30　一般男子準々決勝
　全種別準決勝

第4日目　(10月28日)　9.00～13.00　全種別3位決定戦及び決勝戦
　13.00　終了式

バドミントンの手引

其の昔、インド・ボンベイ州のプーナに発生した此のゲームは、其の発生地の名を取り「プーナ」と称された。「プーナ」は今を去る百余年前の1844年に英国に紹介され、漸次英国内に拡がり、1873年、最初のプーナ・クラブが創立されて間もなく、ビュフオード領主下、グロセスターシャイアー県のバドミントン村で村人達が盛んに、このゲームを行う様になって以来、「バドミントン」と呼ぶ様になった。

当時の規則は幼稚なものであったが、以後度々改正が加えられ、今日では国際バドミントン連盟の規則に従って世界各国のバドミントン・プレーヤーがゲームをしている。現在英本国は勿論、北欧諸国、カナダ、北米、南米、印度、マライ、タイ、及南洋諸国に於て行なわれている。

我国に於ては、大正13年・4年、頃YMCAに紹介されていたが余り関心はなく、横浜YMCAが昭和10年、正式にこの競技を取り入れて以来、研究普及が行なわれて来た。然し戦後其の発達普及の度は急速を極み、昭和21年、日本バドミントン協会が結成され、23年に日本体育協会に加盟27年にＩＢＦ（国際バドミントン連盟）の一員となり、今日に至り、その支部が出来る迄に発展したのである。また、昨39年5月東京にて第6回世界男子選手権（トマス杯）大会が開催され、インターゾーン戦では、日本（アメリカ・ゾーン勝者）タイ（アジヤ・ゾーン勝者）デンマーク（ヨーロッパ・ゾーン勝者）マラヤ（濠亜ゾーン勝者）の4ケ国中、デンマークがインターゾーン勝者となり、選手権国インドネシヤとチャレンジ・ラウンドの結果、3度インドネシヤは選手国となった。

因みに現在のバドミントン人口は推定100万、その内日本バドミントン協会に選手登録がしてある者は約1万名である。

競技の見方　我が国に於て江戸時代の昔から行なわれている古い民族遊技として追羽根つきの様に一見やさしい競技の様に思われるバドミントンは、テニスの変化に富んでダイナミックな立体戦の特色と卓球のスピーディなゲームはこびを兼ねそなえた近代的なスポーツである。そして又細かい技術を基礎にしたスマートなプレーと同時に強力な体力を要求するゲームである。

繊細な技術と果敢な決断力を以って、あの早いシヤトル・コックの打合のうちに、如何にして相手の急所を攻めるか、更に如何にして相手の体力を消耗させるかが図られている。

中央において1,524mに張られたネットを境として上から叩く攻撃手段としてのスマッシユ、高く送り返すハイ・クリヤ、ドリブンクリヤー、特有のネット・プレー、急に落下するドロツプ、ショット、スピーディに烈しく打合うドライブ、又は相手に自分のモーションを穏すフェイント・モーション等独特の面白さがある。

バドミントンは繊細な技術を必要とするこの競技の性質上、選手はコートのコンデョシィンについても、とても細かい心づかいをする。コート内の風や周囲の動きや、雑音など極度にいやがるので観客は例えば試合中の競技場への出入りや、コートの周囲を動き廻ったり、たとえ短かい言葉でも声援しない様出来るだけ静かに観戦してもらいたい。そのかわり見事なファイン・プレーに対しては、相手、味方を問わず、万雷の拍手を以って応える様にしたい。

競技規則（抜萃）　ゲームはダブルスとシングルスの二種類があり、男、女によつて種別が異るが、共に1試合は3ゲーム、1ゲームは15点（女子シングルスのみ11点）であり、15点先取した方がゲームに勝となり、2ゲーム先に取った方がその試合の勝者となる。得点はサーブした方が勝った場合のみ得点となり、レシーブした方が勝っても得点とならずサーブする権利を得るのみである。

シングルスでは、交互に勝っていれば、お互に得点とならずサーブを交互に行なうことが長

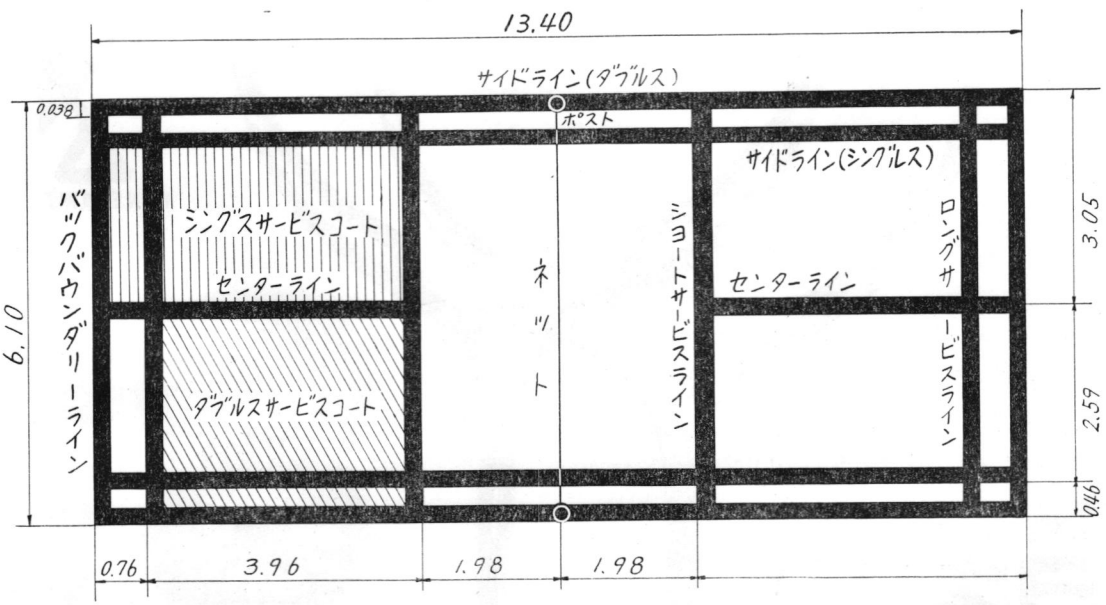
く続く場合もあるわけである。しかしダブルスでは1組2人が夫々サーブすることが出来るので2人のサーブに勝たなければサーブは片方に移らない。尚得点に於て13オール、14オールになった時は、先に13点、14点取っていた方が夫々5点、3点のゲームとするかを決定することが出来る。これをセッテイングと云って、要求しないで15点までそのまま進めてもよい。女子のシングルスは11点ゲームなので9点オール、10点オールになった場合同様に夫々3点、2点の延長ゲームをすることが出来る。

次に如何なる場合がフォルト（反則）になるかと云うと、

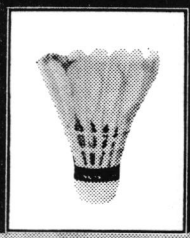
1 サーブ又はレシーブの時ラインを踏んだりまたいだ時。
2 サーブの時シヤトルがサーバーの腰骨より高い所で打たれた場合。又ラケットの先が手よりも上に出た場合。
3 サービスが相手のサービスコートに入らなかった場合。
4 サーブの時又はレシーブの時、かまえた足が床面から動いたり浮き上った場合（かかとの上るのはかまわない）
5 シヤトルが相手コートに入らなかった場合、但し、相手が打てば入ったものと見做される。
6 ラケットや身体の一部が、相手コートに侵入したりネットに触れた場合。
7 シヤトルが同一プレーヤによって連続2回以上打たれたり、1人のプレーヤとのパートナーによつて続けて打たれた時。
8 シヤトルがプレーヤの身体に触れた場合。
9 プレーヤーが相手を妨害した場合。

結び バドミントンは近時特にスポーツとして、又、リクリエーションとして老若男女を問わず益々盛んとなり、屋内の体育館だけに留まらず、ビルの屋上や公園空地などで愛好されている。しかし交通のはげしい道路上で行なうことだけは危険であり、交通道徳の面からも是非禁止されねばならない。

誰にでも手軽に出来る運動であり、今後より以上の普及発展が予想されることだろう。



あなたの
スマッシュが
一層
迫力を増す
サンバタの
〈シヤトルコック、ラケット〉





SunBatta
バトミントン用具の専門メーカー
サンバタ印

株式会社 諸江製作所
東京都渋谷区笹塚2の46電(377)4401(代)

YONEYAMA

YONEYAMA
YONEYAMA
YONEYAMA

バドミントン用品なら信用ある
ヨネヤマ
株式会社米山製作所
東京・新潟

競技順序および時間 （タイムテーブル）

日	時間＼コート	1	2	3	4	5	6
第一日（10月25日）	10：00	M 1	M 2	M 3	M 4	M 5	M 6
	11：30	M 7	M 8	M 9	M 10	M 11	M 12
	13：00	M 13	M 14	M 15	M 16	G 1	G 2
	14：30	B 1	B 2	T 1	T 2	L 1	L 2
	16：00	M 17	M 18	M 19	M 20	M 21	M 22
第二日（10月26日）	9：00	M 23	M 24	M 25	M 26	M 27	M 28
	10：30	L 3	L 4	L 5	M 29	M 30	M 31
	12：00	L 6	G 3	G 4	G 5	G 6	B 3
	13：30	B 4	B 5	B 6	T 3	T 4	T 5
	15：00	M 32	M 33	M 34	M 35	M 36	T 6
	16：30	M 37	M 38	M 39			
第三日（10月27日）	9：00		M 40		M 41	M 42	M 43
	10：30		L 7		L 8	G 7	G 8
	12：00		T 7		T 8	B 7	B 8
	13：30				M 44		M 45
第四日（10月28日）	9：00	L 9		M 46	G 9	T 9	B 9
	11：00	L 10		M 47	G 10	T 10	B 10

記号説明（M 一般男子、 L 一般女子、 T 教員男子、 B 高校男子、 G 高校女子）

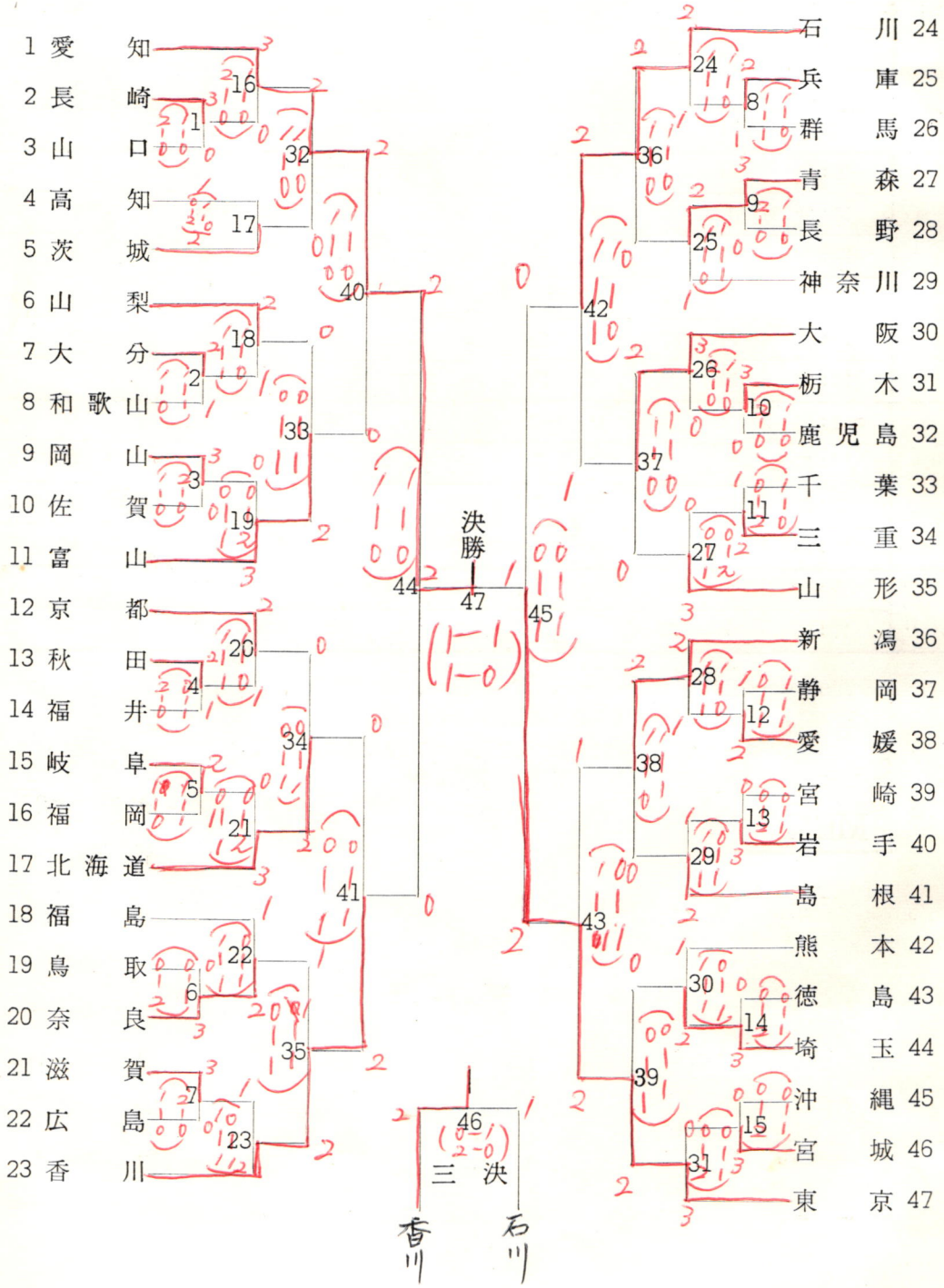
註　1　定刻よりおくれた場合は棄権とみなす。

2　コートおよび時間は都合により変更することがある。

MEMO

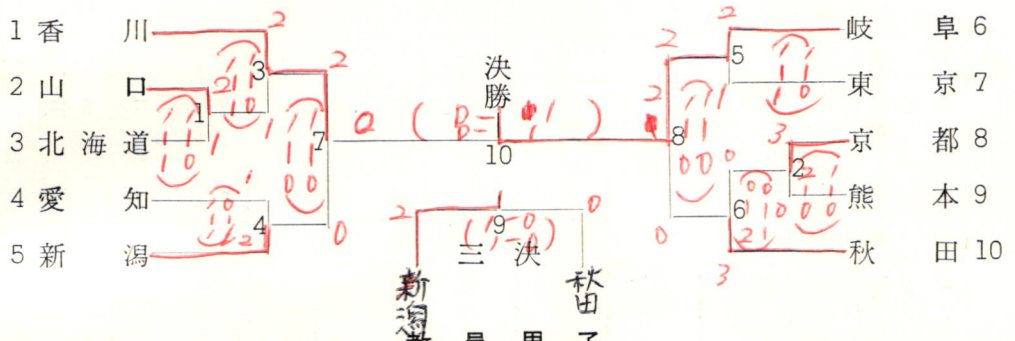
組　合　せ

一般男子

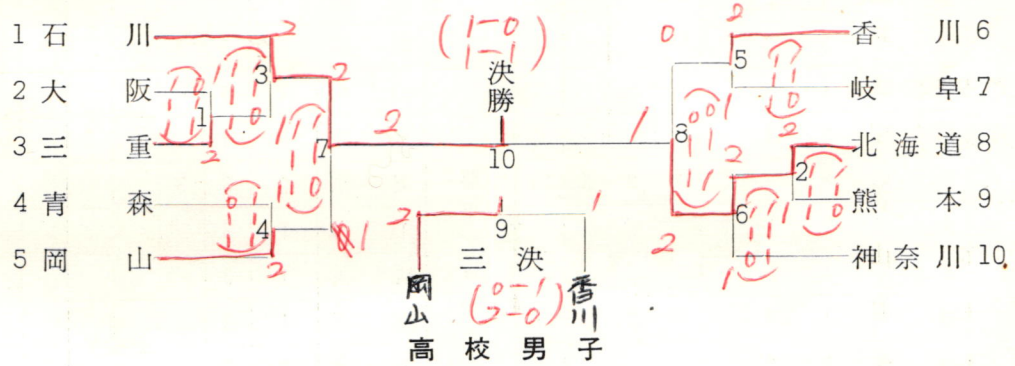

1 愛　知
2 長　崎
3 山　口
4 高　知
5 茨　城
6 山　梨
7 大　分
8 和歌山
9 岡　山
10 佐　賀
11 富　山
12 京　都
13 秋　田
14 福　井
15 岐　阜
16 福　岡
17 北海道
18 福　島
19 鳥　取
20 奈　良
21 滋　賀
22 広　島
23 香　川
24 石　川
25 兵　庫
26 群　馬
27 青　森
28 長　野
29 神奈川
30 大　阪
31 栃　木
32 鹿児島
33 千　葉
34 三　重
35 山　形
36 新　潟
37 静　岡
38 愛　媛
39 宮　崎
40 岩　手
41 島　根
42 熊　本
43 徳　島
44 埼　玉
45 沖　縄
46 宮　城
47 東　京
決勝
三決
香川
石川

組　合　せ

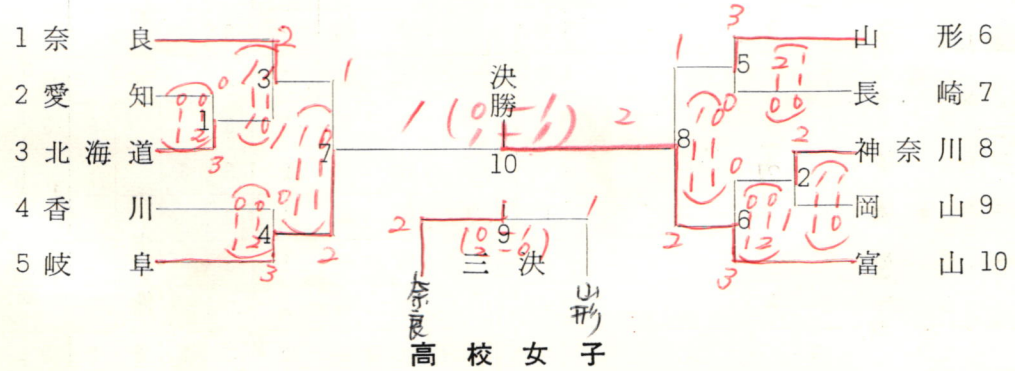
一般女子



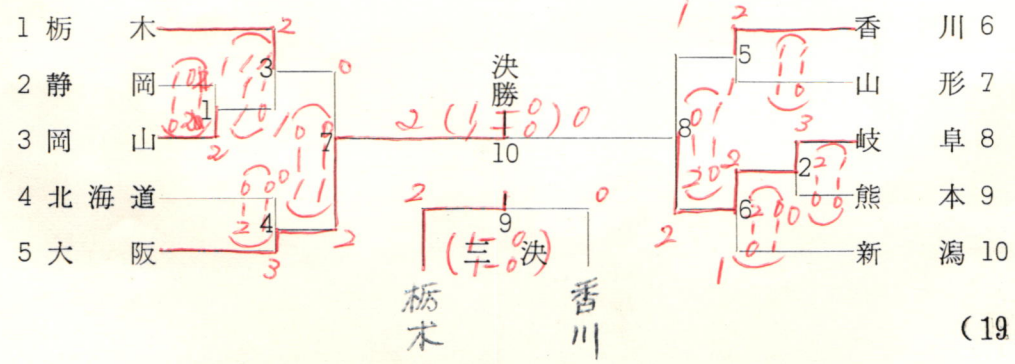
教員男子



高校男子



高校女子



都道府県参加人員表

ブロック	県名	監督	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子	計
沖縄	沖縄	1	3					4
九州ブロック	鹿児島	1	3					4
	宮崎	1	3					4
	大分	1	3					4
	熊本	4	3	3	3		3	16
	長崎	2	3			3		8
	佐賀	1	3					4
	福岡	1	3					4
四国ブロック	高知	1	3					4
	愛媛	1	3					4
	徳島	1	3					4
	香川	5	3	3	3	3	3	20
中国ブロック	山口	2	3	3				8
	広島	1	3					4
	岡山	4	3		3	3	3	16
	島根	1	3					4
	鳥取	1	3					4
近畿ブロック	和歌山	1	3					4
	奈良	2	3			3		8
	兵庫	1	3					4
	大阪	3	3		3		3	12
	京都	2	3	3				8
	滋賀	1	3					4

ブロック	県名	監督	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子	計
東海ブロック	三重	2	3		3			8
	岐阜	5	3	3	3	3	3	20
	愛知	3	3	3		3		12
	静岡	2	3				3	8
北信越ブロック	福井	1	3					4
	石川	2	3		3			8
	富山	2	3			3		8
	長野	1	3					4
	新潟	3	3	3			3	12
関東ブロック	山梨	1	3					4
	神奈川	3	3		3	3		12
	東京	2	3	3				8
	千葉	1	3					4
	埼玉	1	3					4
	群馬	1	3					4
	栃木	2	3				3	8
	茨城	1	3					4
東北ブロック	福島	1	3					4
	山形	3	3			3	3	12
	秋田	2	3	3				8
	宮城	1	3					4
	岩手	1	3					4
	青森	2	3		3			8
北海道	北海道	5	3	3	3	3	3	20

参加チーム一覧表

県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
沖縄	監督 兼島 信夫 仲村 春光 仲本 朝昌 宮井 文彦				
鹿児島	監督 丸山 嘉久 藤本 滋 篠田 守夫 小野 保男				
宮崎	監督 日高 壮 松本 行弘 北崎 博国 小島 渡				
大分	監督 ~~梅山剛太郎~~ 桑野 昇 ~~田中 大也~~ 春武 俊一	梶原敬悟 梅山剛太郎			
熊本	監督 宮本 俊明 松崎富士雄 野々口清介 清永 誠行	監督 岩永 正人 林 順子 大坪 雅子 飽本世里子	監督 福田 貢 本郷 節生 南 直治 西田 寿明		監督 益田 隷 松田つな子 内野美保子 佐藤 安美
長崎	監督 中岡 洋 山口征一郎 喜多 昭夫 吉田 豊			監督 山口 賢朗 山口 敏弘 西本 勝 一の間幹夫	
佐賀	監督 稗田 迪雄 古賀 正義 田中 勝義 古川 操				
福岡	監督 吉木 実 三宅 孝明 渡辺 直 佐藤 国晴				
高知	監督 ~~山本 邦彦~~ 市川 賢三 善万 真明 豊島 知章	楠瀬 正			
愛媛	監督 村岡 則章 井門 鎮雄 十亀 四郎 石丸 邦親				
徳島	監督 小川 真澄 西野 昌明 吉田 栄助 江川 正治				
香川	監督 平尾 正昭 東条 義昭 山口 立朗 牟礼 顕	監督 有馬 正作 横井 文子 森 久子 加藤 和子	監督 細川 正茂 森田 桂示 藤原 和文 新名 教男	監督 地下 義文 大石 邦夫 西辻 和一 西崎としひろ	監督 龜山 正雄 山本 真江 細川 泰子 綾井美津子
山口	監督 植田 博宜 川岡 智 村上 恵一 三島 俊輔	監督 大野 倍弘 江原 敏子 松村 和美 小林 君枝			
広島	監督 ~~安部 淳美~~ 梅本晃太郎 高橋 健一 平松 茂	橋本角市			
岡山	監督 西崎 正明 小松 貴 青井 正義 松王 重明		監督 渡辺 弘美 毛利 清志 三宅 勝 柳本 堯敏	監督 小原 健吾 佐々木政志 本藤 和明 上野 輝治	監督 山上 周之 湯木 博江 浦口 恵子 東島 早苗
島根	監督 ~~石原 幸雄~~ 星野 忠男 森脇 英裕 池田 憲二	小林茂			

参加チーム一覧表

県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
鳥取	監督 井原平八郎 佐々木義政 浅井譲 向井文夫				
和歌山	監督 永広利之 西尾元佑 植田寿一 荒尾寛				
奈良	監督 ~~桑原久~~ 森晃一 中川安正 川本隼司	岩井由治		監督 谷口章 真壁俊才 河村憲一 滝野公一	
兵庫	監督 久山勝之 堤博愛 岡本弘 橋本元二				
大阪	監督 池田芳麻 ~~武村俊平~~ 国信祝二 高野五十美	久保川傳明	監督 宝来敏夫 北野敬四郎 片岡輝明 名島正樹		監督 佐藤茂雄 近藤光枝 才脇妙子 池田栄子
京都	監督 川本末男 杉江雅博 床尾芬 高木金次	監督 秋山真一 浜中妙子 永井かおり 大八木いと枝			
滋賀	監督 田中多喜当 近藤邦雄 河村圭三 西川伊平				
三重	監督 ~~千田軍三~~ 吉川正孝 増井孝夫 岡田耕一	伊村勇	監督 浜崎三之助 大世古吉弘 今田隆雄 南善雄		
岐阜	監督 岡野武雄 中村智 三輪宏之 河田満	監督 五井完宗 高木紀子 天野博江 高田康子	監督 谷亮 和田直美 国井裕 尾藤宏治	監督 岩田貞之 堀幸矩 杉山修 尾関美智則	監督 野村博 高橋葉子 稲葉良子 川本美代子
愛知	監督 深津豊 小宮好雄 板垣善憲 長谷川敏彦	監督 北田寛一 土井三枝子 粂田順子 山際トモ子		監督 勝野宏 辻徹 野村博克 長屋敏明	
静岡	監督 若林吾郎 三浦三作 和田守良 日下部敏弘				監督 雨宮忠 久保田千重子 池野婦紀子 鈴木清江
福井	監督 正津紀正 寺崎由雄 高木敏明 糸谷重義				
石川	監督 増林博 村田和男 沢田力 松田新二郎		監督 中島寿禧 河原山晴夫 北方匡一 村西		
富山	監督 江尻兼三 大野幸雄 川上洋一 盛野博之			監督 不破裕 栂野尾昌一 寺前信之 中坪邦雄	
長野	監督 中村篤衛 唐木康男 伊藤尚臣 中山博之				
新潟	監督 市嶋智三郎 阿部~~[illegible]~~ 福島貞夫 荒川治男	監督 宮川忠和 後藤和子 石崎妙子 竹内泰子			監督 阿部一佳 小池美代子 日下悦子 本間恵美子

参加チーム一覧表

県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
山梨	監督 中林 昭一 岡崎 恵三 新津 勝 田中 登				
神奈川	監督 遠藤 啓治 小川 昌之 吉良 悠一 青木 昇		監督 牧野 武 杉田 博 岡田敬三郎 田中 光顕	監督 二見 正男 武岡秀之進 瀬戸 孝 間辺 安夫	
東京	監督 福井 正康 堺 栄一 宮永 武司 田上 十六	監督 組村 明 秋山 文子 有木とみ子 功刀 淑江			
千葉	監督 高橋 重夫 清水 暢彦 周東 和之 七沢 宏光				
埼玉	監督 尾崎 良三 小田 八束 佐藤 勝彦 佐藤 忠男				
群馬	監督 山内 修 稲村 治 椎原 邦雄 浅野 佳夫				
栃木	監督 松本 弘充 森田 利一 遠山 雅己 伊沢 征雄				監督 遠井 稔男 上野 明美 石崎喜代子 吉田サト子
茨城	監督 最上 良治 早川 博 菅野 正勝 佐藤 健三				
福島	監督 布引 修二 須藤 博 宗像 津良 三浦 幸男				
山形	監督 金森 義弘 板垣 隆房 出沢 勇男 武田 浩一		五十嵐隆二	監督 ~~枯便 喜~~ 沼沢 利一 中村 義一 高山 昌三	監督 阿部 茂 叶内留美子 小山登茂子 遠藤 幹子
秋田	監督 松橋 裕 川辺 正勝 稲葉順二郎 根津谷礼蔵	監督 ~~相場 清一~~ 横山 満子 高橋 奉子 長崎 文子	脇坂安隆		
宮城	監督 蒔田 修 高橋 祥允 後藤 忠宏 ~~森 明夫~~	植野策子（かずやき）			
岩手	監督 杉田 忠光 白沢 国雄 石川 端彦 及川 好				
青森	監督 斉~~藤~~川 俊明 神 至 小山内信一 白取 達雄		監督 高屋 仁 市川 和司 市川 元清 佐藤 弘次		
北海道	監督 小飼 栄一 伊藤 善夫 ~~渋井 明~~ 岩崎 昭郎	監督 島中 貞夫 高森 幸子 村田 泰子 横山 綾子	監督 五十嵐宜善 杉田 茂良 笹森 剛 中島 弘志	監督 小林 純幸 大竹 紘一 宮島 光夫 佐藤 博文	監督 横山 敏 福田由美子 川村 民代 小山田順子

福島智徳（とものり）

監督選手宿舎一覧表

県名	種別	宿舎名	宿舎所在	電話
	本部宿舎	鵜川荘	長良川畔	②7188 ③0086
沖縄	一般男子	水口一也	杉山町	④2072
鹿児島	一般男子	合政寺	伊奈波通1丁目	②2507
宮崎	一般男子	藤井三治郎	県町1丁目	②0029
大分	一般男子	小林宗秋	北一色	連絡所 ⑤1 5973
熊本	一般男子	森忠	月丘町1丁目	②3645
	一般女子	天衣寺	野一色	⑥5 0496
	教員男子	森忠	月丘町1丁目	②3645
	高校女子	天衣寺	野一色	⑥5 0496
長崎	一般男子	近藤貫市	県町2丁目	④1542
	高校男子	宇野久夫	梅ヶ枝町3丁目	④3081
佐賀	一般男子	金子屋	金町5丁目	②1753
福岡	一般男子	渡辺泰一	長住町8丁目	⑤1 0808
高知	一般男子	海老原正美 坂井しず子	鍵屋西町1丁目 柳ヶ瀬7丁目	⑤1 2221～3 ③5997
愛媛	一般男子	熊田定雄	吉津町2丁目	②3777
徳島	一般男子	林茂	岩戸	②7478
香川	一般男子	敬念寺	野一色	呼沢田 ③8385
	一般女子	天衣寺	野一色	⑥5 0496
	教員男子	敬念寺	野一色	呼沢田 ③8385
	高校男子	敬念寺	野一色	呼沢田 ③8385
	高校女子	天衣寺	野一色	⑥5 0496
山口	一般男子	慈眼寺	岩戸	④6996
	一般女子	善竜寺	岩戸	呼千種 ④6996
広島	一般男子	篠田雄作	北一色	連絡所 ⑤1 5973
岡山	一般男子	中島吉平	北一色	連絡所 ⑤1 5973
	教員男子	中島正武	北一色	連絡所 ⑤1 5973
	高校男子	香厳寺	北一色	④9007
	高校女子	香厳寺	北一色	④9007
島根	一般男子	栗本彦一	花沢町1丁目	②8898
鳥取	一般男子	堀節夫	金園町6丁目	③2626
和歌山	一般男子	内藤利三郎	鍵屋西町1丁目	④5088
奈良	一般男子	天理教岐美大教会	大宮町1丁目	②1156
	高校男子	天理教岐美大教会	大宮町1丁目	②1156
兵庫	一般男子	斉田隆一	金園町3丁目	②0681
大阪	一般男子	長照寺	矢島町	③3057
	教員男子	長照寺	矢島町	③3057
	高校女子	藤井安太郎	山吹町	③8784
京都	一般男子	熊田守男	蕪城町	③1507
	一般女子	川島祐二	神室町2丁目	⑥8 8602
滋賀	一般男子	大口盛松	西玉宮町1丁目	②2831
三重	一般男子	野々村貞夫	昭和町2丁目	⑥8 0505
	教員男子	篠田正元	都通り5丁目	⑤1 3201
岐阜	一般男子	おささ船	岩栄町1丁目	②5217
	一般女子	おささ船	岩栄町1丁目	②5217
	教員男子	おささ船	岩栄町1丁目	②5217

監督選手宿舎一覧表

県名	種別	宿舎名	宿舎所在	電話
岐阜	高校男子	おさ船	岩栄町1丁目	②5217
	高校女子	おさ船	岩栄町1丁目	②5217
愛知	一般男子	尾畑一三男	神明町1丁目	④8334
		浜淵郎	神明町1丁目	②0498
	一般女子	加藤寿英	梅河町3丁目	③3333
	高校男子	川島定一	神明町2丁目	②1094
静岡	一般男子	門崎孝市	織田塚町2丁目	④2486 ③8657
	高校女子	善竜寺	岩戸	呼 千種 ④6996
福井	一般男子	旧井仁作	梅河町2丁目	②6279
石川	一般男子	法円寺	伊奈波通1丁目	呼 ②4227
	教員男子	法円寺	伊奈波通1丁目	呼 ②4227
富山	一般男子	本覚寺	泉町	③8825
	高校男子	本覚寺	泉町	③8825
長野	一般男子	都	住田町1丁目	②3981
新潟	一般男子	犬飼政一朗	天神町北	②7409
	一般女子	川崎本町寮	鞠屋町	②2759
		林三郎	鞠屋町	②0720
	高校女子	福田半左衛門	鞠屋町	②1223
		丹羽精二	上大桑町	②0403
山梨	一般男子	太泉寺	万力町	④2083
神奈川	一般男子	伊奈波神社	伊奈波通1丁目	②1081 ③6452
	教員男子	伊奈波神社	伊奈波通1丁目	②1081 ③6452
	高校男子	赤山謙治	中新町	②4457
東京	一般男子	桑原仙次郎	銀町	②8969
	一般女子	松尾吉郎	若宮町7丁目	③1075
千葉	一般男子	法華寺	矢島町1丁目	②5322
埼玉	一般男子	渡辺清	光明町3丁目	③2226
群馬	一般男子	紅梅	月丘町1丁目	②6597
栃木	一般男子	わかはら	柳町	②0487
	高校女子	平光為蔵	千石町2丁目	④8171
茨城	一般男子	安達すみ	玉姓町	③5343
福島	一般男子	長村美喜	千手堂南町2丁目	⑤2201 ⑤2202
山形	一般男子	正覚院	神田町1丁目	④2045
	高校男子	正覚院	神田町1丁目	④2045
	高校女子	正覚院	神田町1丁目	④2045
秋田	一般男子	護国寺	木造町	②0898
	一般女子	護国寺	木造町	②0898
宮城	一般男子	生田歳計	米屋町	②7489
岩手	一般男子	現正寺	矢島町1丁目	③8309
青森	一般男子	朝日屋	玉宮町2丁目	②3679
	教員男子	朝日屋	玉宮町2丁目	②3679
北海道	一般男子	河合慶太郎	松ケ枝町	②3962
		妙照寺	梶川町	④7793
	一般女子	地蔵寺	木挽町	②9055
	教員男子	妙照寺	梶川町	④7793
	高校男子	妙照寺	梶川町	④7793
	高校女子	地蔵寺	木挽町	②9055



都筑バドミントン製作所

株式会社 三和

大阪合繊株式会社

有限会社 ジャワ商会

諸江製作所

マルエムバドミント用品製作所

株式会社 米山製作所

株式会社バドミントン・トヨダ

コカ・コーラは The Coca-Cola Company の登録商標です



スカッと さわやか

コカ・コーラ

登録商標



中京 コカ・コーラ ボトリング 株式会社 CHUKYO COCA-COLA BOTTLING CO., LTD.〈コカ・コーラ指定会社〉

競　技　記　録

種別及	一般男子	M47	試合	自　時　分	審判
試合番号			時間	至　時　分	氏名

県名	愛知県	（2）対（1）	県名	東京都
選手名ダブルス	小宮好雄	（2）{15—0, 16—17, 15—8} （1）	選手名ダブルス	堺栄一
〃	板垣善憲		〃	宮永武司
〃シングルス	板垣善憲	（0）{9—15, 2—15} （2）	〃シングルス	宮永武司
〃	小宮好雄	（2）{15—7, 15—10} （0）	〃	堺栄一

種別及	一般女子	L10	試合	自　時　分	審判
試合番号			時間	至　時　分	氏名	渡辺成雄

県名	香川県	（0）対（2）	県名	岐阜県
選手名ダブルス	横井文子	（0）{4—15, 4—15} （2）	選手名ダブルス	高木紀子
〃	森久子		〃	天野博江
〃シングルス	横井文子	（0）{6—11, 6—11} （2）	〃シングルス	高木紀子
〃	森久子	（　）{　—　, 　—　} （　）	〃	天野博江

種別及	教員男子	T10	試合	自　時　分	審判
試合番号			時間	至　時　分	氏名	伊藤鉱一

県名	石川県	（2）対（1）	県名	北海道
選手名ダブルス	河原山晴夫	（2）{15—6, 15—4} （0）	選手名ダブルス	杉田戎良
〃	北方匡		〃	笹森剛
〃シングルス	村西一	（0）{11—15, 0—15} （2）	〃シングルス	杉田戎良
〃	北方匡	（2）{15—2, 15—0} （0）	〃	笹森剛

競　技　記　録

種別及試合番号	高校男子	B10	試合時間 自 時 分 至 時 分	審判氏名	塩川 南

県名	岐阜県	（1）対（2）	県名	富山県
選手名ダブルス	杉山修	（0）{15—4, 3—15}（2）	選手名ダブルス	柵野尾昌一
〃	堀幸矩		〃	寺前信之
〃シングルス	杉山修	（2）{15—12, 15—1}（0）	〃シングルス	柵野尾昌一
〃	堀幸矩	（0）{12—15, 2—15}（2）	〃	寺前信之

種別及試合番号	高校女子	G10	試合時間 自 時 分 至 時 分	審判氏名	植松忠裕

県名	大阪府	（2）対（0）	県名	岐阜県
選手名ダブルス	近藤光枝	（2）{15—9, 15—3}（0）	選手名ダブルス	高橋葉子
〃	才脇妙子		〃	稲葉良子
〃シングルス	近藤光枝	（2）{11—5, 11—6}（0）	〃シングルス	高橋葉子
〃	才脇妙子	（　）{　—　, 　—　}（　）	〃	稲葉良子

種別及試合番号			試合時間 自 時 分 至 時 分	審判氏名	

県名	（　）対（　）	県名
選手名ダブルス	（　）{　—　, 　—　}（　）	選手名ダブルス
〃		〃
〃シングルス	（　）{　—　, 　—　}（　）	〃シングルス
〃		〃

天皇杯・皇后杯得点表

都道府県名＼種別	天皇杯 一般男子	一般女子	高校男子	高校女子	教員男子	合計	順位	皇后杯 一般女子	高校女子	合計	順位
沖縄											
鹿児島											
宮崎											
大分											
熊本											
長崎			2.5			2.5					
佐賀											
福岡											
高知											
愛媛											
徳島											
香川	6.0	7.0	2.5	5.0	5.0	25.5	2	7.0	5.0	12.0	2
山口		2.5				2.5		2.5		2.5	7
広島											
岡山				2.5	6.0	8.5			2.5	2.5	7
島根											
鳥取											
和歌山											
奈良			6.0			6.0					
兵庫											
大阪	2.5			10.0		12.5	5	~~2.5~~	10.0	10.0	3
京都		2.5				2.5		2.5		2.5	7
滋賀											
三重					2.5	2.5					
愛知	10.0	2.5			~~2.5~~	12.5	5	2.5		2.5	7
静岡											
福井											
石川	5.0				10.0	15.0	3				
富山	2.5		10.0			12.5	5				
長野											

都道府県名＼種別	天皇杯 一般男子	一般女子	高校男子	高校女子	教員男子	合計	順位	皇后杯 一般女子	高校女子	合計	順位
新潟	2.5	6.0		2.5		11.0	8	6.0	2.5	8.5	4
山梨											
神奈川			2.5		2.5	5.0					
東京	7.0	2.5				9.5		2.5		2.5	7
千葉											
埼玉											
群馬											
栃木				6.0		6.0			6.0	6.0	5
茨城											
福島											
山形									2.5	2.5	7
秋田		5.0				5.0		5.0		5.0	6
宮城											
岩手											
青森					2.5	2.5					
北海道	2.5		2.5	2.5	7.0	14.5	4		2.5	2.5	7
岐阜		10.0	3.0	7.0	2.5	26.5	1	10.0	7.0	17.0	1

MEMO

栄　光　の　跡

第4回　昭和24年　東京 YMCA（個人戦オープン）

	（一　位）	（二　位）	（三　位）
一般男子　単	東京　広田敏秀	北海道　佐藤保	東京　藤井光男
一般男子　複	東京　広田敏秀 藤井光男	神奈川　岡淳一 相馬万吉	北海道　佐藤保 村上三郎
一般女子　単	神奈川　吉田とよ子	愛知　吉沢千里	神奈川　遠藤文子
一般女子　複	神奈川　吉田とよ子 遠藤文子	神奈川　小林歌子 中村たき	愛知　吉沢千里 後藤範子

第5回　昭和25年　愛知県 栄小学校、東桜小学校、白鷗小学校

	（一　位）	（二　位）	（三　位）
一般男子	東京　広田敏秀 藤井光男 小宮淳宏 山田康久	神奈川　岡淳一 相馬万吉 大谷直次 松本武道	北海道　佐藤保 村上三郎 西林英 葛城俊守
一般女子	神奈川　吉田とよ子 遠藤文子 小林歌子 荒川とよ子	愛知　水谷鈴子 堀江綾子 保田久照 伊与田子	北海道　伊藤絹代 安藤栄子 佐賀岡信京 片岡京子
高校男子	北海道　石田裕二 神山周夫 大塚健貞 島中夫	愛知　川辺光男 石渡成雄 竹口司 野勇	神奈川　岡村道明 江藤弘斎 松井昂実 井一

総合優勝　神奈川県

第6回　昭和26年　広島県 広大東雲分校、同附属小学校

	（一　位）	（二　位）	（三　位）
一般男子	東京　広田敏秀 岡道明 山田康久	岐阜　玉越忠治 大竹健司 大野和彦	愛知　藤井光男 渡辺成和 蟹雄
一般女子	愛知　堀江綾子 保田久照子 伊与田子	石川　登悦子 貝原さえ子 高田ま重	北海道　伊藤絹代 片岡京子 栗原澄
高校男子	愛知　服部安治 野口勇 之松健市	石川　東正直 西貞夫 諸江秀一	岐阜　後藤八郎 林裕太郎 田中金則 正

総合優勝　愛知県

第7回　昭和27年　宮城県　東北大学体育館

	(一位)		(二位)		(三位)	
一般男子	神奈川	広田　秀明 岡井　敏雄 藤原　道昌 吉　秀一	北海道	石田山　裕二 神西　周俊郎 葛坂　英三 野　豊	東京	江井宮　実 小崎藤　敬章 山　芳茂 佐　朗
一般女子	石川	貝塚　子 登田倉　さ子 高米　重子 米　悦子	東京	田村谷　江子 中瀬寺　知子 佐之　成子 小野　教子	愛知	堀江田　綾子 保田野　久子 伊与　照子 水　美子
高校男子	東京	望月　雄 倉田　文彦 力石木　一潔 鈴　治	神奈川	新倉根　和男 関藤島　英司 内　弾 伏　光則	石川	諸江上　秀一 井本田　晴夫 山　圭 上　稔
高校女子	兵庫	広瀬尾　延子 西尾原　貞子 小笠　津子 関　美子	山形	佐藤嵐　照子 五十藤　弘子 斎藤　久子 佐　美昭	神奈川	大川野　良子 竜田島　代子 藤　光 中　緑

総合優勝　神奈川県

第8回　昭和28年　香川県　善通寺体育館

	(一位)		(二位)		(三位)	
一般男子	神奈川	広田　秀 佐治　敏豊 川崎　順久 杉　博	東京	藤井江　男 諸川原　光一郎 相　秀 萩　誠	岐阜	大竹岡　司 松岡羽　健三 丹　竜昭 林　哲郎
一般女子	神奈川	遠藤　子 小林　文子 荒川　歌子 小野　智子	北海道	岡元　弘子 柏津部　貴子 阿部　悦子 荒井　重子	石川	貝原　さえ子 登谷　ま子 島駒　悦子 町　須磨子
高校男子	北海道	片石　兼 加藤川　正敏 長谷　竜則 井桁　啓充	石川	江尻　桂 辻田　直三 半外崎　幸男 岡　健一	神奈川	越川　啓 花岡井　夫 折藤　牧彦 内　利明
高校女子	宮城	西堀　美 谷津　京子 佐藤　範子 松本　幸子	香川	大西　誉子 秋山　武子 真鍋　久子	神奈川	大川　良子 藤田野　光子 竜多　美代子 波野　澄子

総合優勝　神奈川県

第9回　昭和29年　北海道　札　幌　市

	(一位)		(二位)		(三位)	
一般男子	岐阜	玉越　治 大竹　忠司 松岡　健三 　竜	愛知	野口部　勇 服部熊　治夫 稲　与貞	富山	水谷木　正一 釣木　友男 荒　玄久
一般女子	宮城	西堀　美子 佐藤　富子 谷津　範子 　京子	石川	登原　悦子 貝谷　ま子 渋　さえ信	愛知	保田江　子 伊田野　久子 堀　与照子 　綾子
高校男子	愛知	豊場　健 御反　正一 伊藤　広昭 　雅	石川	西尻　嘉 江尻谷　桂三 島　信昇	神奈川	沢　健 宮内　豆一宏 伊辺　潔 渡
高校女子	福島	武田　信子 伊藤　桂子 尾形　亨子	岡山	大森　嘉美 友野　文子 三　基	愛知	大沢　範子 大室　久美子 大竹　泰子

総合優勝　愛知県

第10回　昭和30年 神奈川県 体育館、鶴見高女体育館

	(一 位)		(二 位)		(三 位)
一般男子	神奈川	広田敏秀 杉田博 岡道明	岐阜	大竹健司 松岡竜三 酒井弘	富山	釣谷友一 荒木玄久男 高木満
一般女子	福島	武田信子 伊藤桂子	神奈川	荒川とみ子 小林歌子 大川良子	北海道	梅津貴久仁子 阿部悦子 下山重子
高校男子	東京	永井栄一 北島勝英 小野岡順一	石川	北方匡 関功 米谷外喜彦	山形	生田仁紀房 板垣隆至 羽角
高校女子	岡山	友野文子 権田節子子 三宅基子	宮城	佐々木功子 三浦節子 菅井静子	香川	永田豊子 藤田紙代子 藤村怜子

総合優勝　神奈川県

第11回　昭和31年 兵庫県 神戸YMCA、生田中学

	(一 位)		(二 位)		(三 位)
一般男子	神奈川	杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪	上田益弘 増節男 武村俊平	岡山	毛利清志一 前田俊道 石原利道
一般女子	宮城	西堀貴美子 小野寺静江 佐藤範子	岡山	友野文節子子 権田政子 光本	兵庫	西尾貞子子 加藤洋子 金森奎子
高校男子	神奈川	小宮好雄 中村智之 斎藤裕	北海道	柳邦夫 四ツ桐正徳 小岩本竜一	山形	板垣隆房 山岸重考 鑓水勝志
高校女子	香川	横井エ 井上キヌ子 桂衣子	岡山	小林桂子 戸田寿子 根岸絢	宮城	三浦節 沼倉英子 三浦与志

総合優勝　岡山県

第12回　昭和32度 静岡県 富士宮体育館、富士高構堂

	(一 位)		(二 位)		(三 位)
一般男子	神奈川	佐藤芳朗 杉田博 新倉和男	東京	望月文雄 力石潔 鈴木俊三	北海道	島中野良夫 星嘉隆 神山修爾
一般女子	香川	横井エ 井上キヌ子 桂衣子	岡山	権田節子 光本政子 小林桂子	神奈川	大川林良子 小石川歌子
高校男子	神奈川	小宮好雄 中村智勝 鈴木敏	石川	酒井明夫 村田和章 堀知	島根	平野隆 森脇英祐 富田豊
高校女子	香川	島外茂子 下川久子 宮川ツヤ子	静岡	掛橋良子 西村弘子 佐野禎子	石川	有田順子 長田悠喜子 松田富美子

総合優勝　神奈川県

第13回　昭和33年　富山県 高岡女高体育館、南星中体育館

	（一位）		（二位）		（三位）	
一般男子						
東京	片石川兼越花岡牧	敏啓夫	神奈川	杉田博佐藤芳朗佐藤昌久	大阪	高谷田芳明上益清弘志松玉
一般女子						
香川	横井下外山島田	エ子子キヌ久茂子	神奈川	小林歌子大川見良文二	岡山	権田節子光本政子小林桂子
高校男子						
山形	金森義弘板垣憲小林賢	善	東京	鈴木幸春宮永武貝戸肇	奈良	森晃一榎高安中川正
高校女子						
香川	藤本文子有本みと子福本和子		富山	高島洋子中島玲子梅野尾桂子	石川	山崎久子川紀子竹多節子
総合優勝	東京都					

第14回　昭和34年 東京都 足立区体育館

	（一位）		（二位）		（三位）	
一般男子						
神奈川	佐藤芳朗佐藤昌久関口潔		石川	新田井酒村正治夫田和男	大阪	松王松清志小松康博小松貢
一般女子						
神奈川	大川良子二見文子椎野みや子		香川	横井エ子山下川キヌ久子宮ツヤ子	富山	坪島あい子高島洋子中島玲子
高校男子						
宮城	渡辺紘一堀江保雄昭宏		北海道	竜瀬彦竹中木康将聡梅	神奈川	山本洋彦岡崎恵三小坂拓充
高校女子						
香川	蔵本文子有木みと子福本和子		静岡	伊沢利子志村セツ子石原待子	富山	梅野尾桂子橘井美智子酒井美智子
教員男子						
神奈川	杉田博副山本義治石原		大阪	佐藤茂雄宝来敏夫四北野敬郎	東京	平田志郎市川登司和直規柳田
総合優勝	神奈川県					

第15回　昭和35年 熊本県 菊地市体育館

	（一位）		（二位）		（三位）	
一般男子						
東京	永井栄一北島克英貝戸肇		神奈川	佐藤朗遠藤芳治砥石勤	富山	荒木男扇沢徳久亥雄大野幸
一般女子						
富山	高島洋子中島玲子梅野尾桂子		秋田	脇坂エ木チ子横山政満子	静岡	野村江津子伊沢村志利セツ子志
高校男子						
神奈川	岡崎恵三小坂拓充長谷川敏彦		山形	佐藤勝彦出沢勇男高橋清一	新潟	阿部孚原笠伊藤注渕祐伊
高校女子						
富山	橘美子酒井美智子平田敦子		香川	横井文子林信子森久子	秋田	高橋奉子石沢崎七文子長
教員男子						
石川	北方匡河原山晴夫茂藤寛		神奈川	杉田博山本副原義治石	秋田	奈越坂竜三脇坂木安隆鈴裕
総合優勝	富山県					

第16回　昭和36年 秋田県 象潟町中学校体育館

	（一位）		（二位）		（三位）	
一般男子						
東京	片石井星	敏兼栄忠一男	神奈川	佐藤岡崎遠藤	芳恵啓治	朗三	山形	板出北	垣沢村	藤勇	房男任
一般女子						
富山	梶橘酒	尾桂美智子美智子	秋田	木横高	村山橋	政満奉子子子	香川	宮福横	川井井	ヤツ和文	子子子
高校男子						
新潟	大安星	竹沢野	紘武義	一司昭	北海道	中松村	村浦本	富直	光潔治	山梨	平秋早	田山川	真	勲男博
高校女子						
山形	佐小矢	藤笠口	弘詔淳	子子子	静岡	高天影	木野山	紀博昭	子江子	秋田	伊横大	藤山門	津綾モ	子子子
教員男子						
石川	北河江	方原尻	匡晴三	夫圭	神奈川	杉岡秋	田田山	博郎三	彦敬捷	秋田	脇鈴高	坂木橋	安祐弘	隆司喜

総合優勝　秋田県

第17回　昭和37年 岡山県立倉敷青陵高等学校体育館

	（一位）		（二位）		（三位）	
一般男子						
東京	星富井	野田門	忠豊雄	男	神奈川	遠鈴岡	藤木崎	啓敏恵	治勝三	愛知	北小長	島宮川	克好陽	英雄一
一般女子						
香川	福横森	本井	和文久	子子子	富山	橘酒梶	井野	智智尾	子子子	秋田	木横高	村山橋	政満奉	子子子
高校男子						
新潟	本荒阿	田川野	務治善	男紀	東京	西須関	野田	一孝一	征夫誠	青森	奥長三	谷川上	国義	昭勇明
高校女子						
富山	橘室河	崎村	妙光和	子子子	秋田	大大間	塚門瀬	トサ幸	シヨ子子	岡山	高重七	塚政村	淳泰	子百枝子
教員男子						
石川	北河江	方原尻	匡晴桂	夫三	神奈川	杉秋岡	田山田	博彦三郎	捷	秋田	脇鈴真	坂木崎	安裕俊	隆司光

総合優勝　東京都、富山県

第18回　昭和38年 山口県 下関市体育館

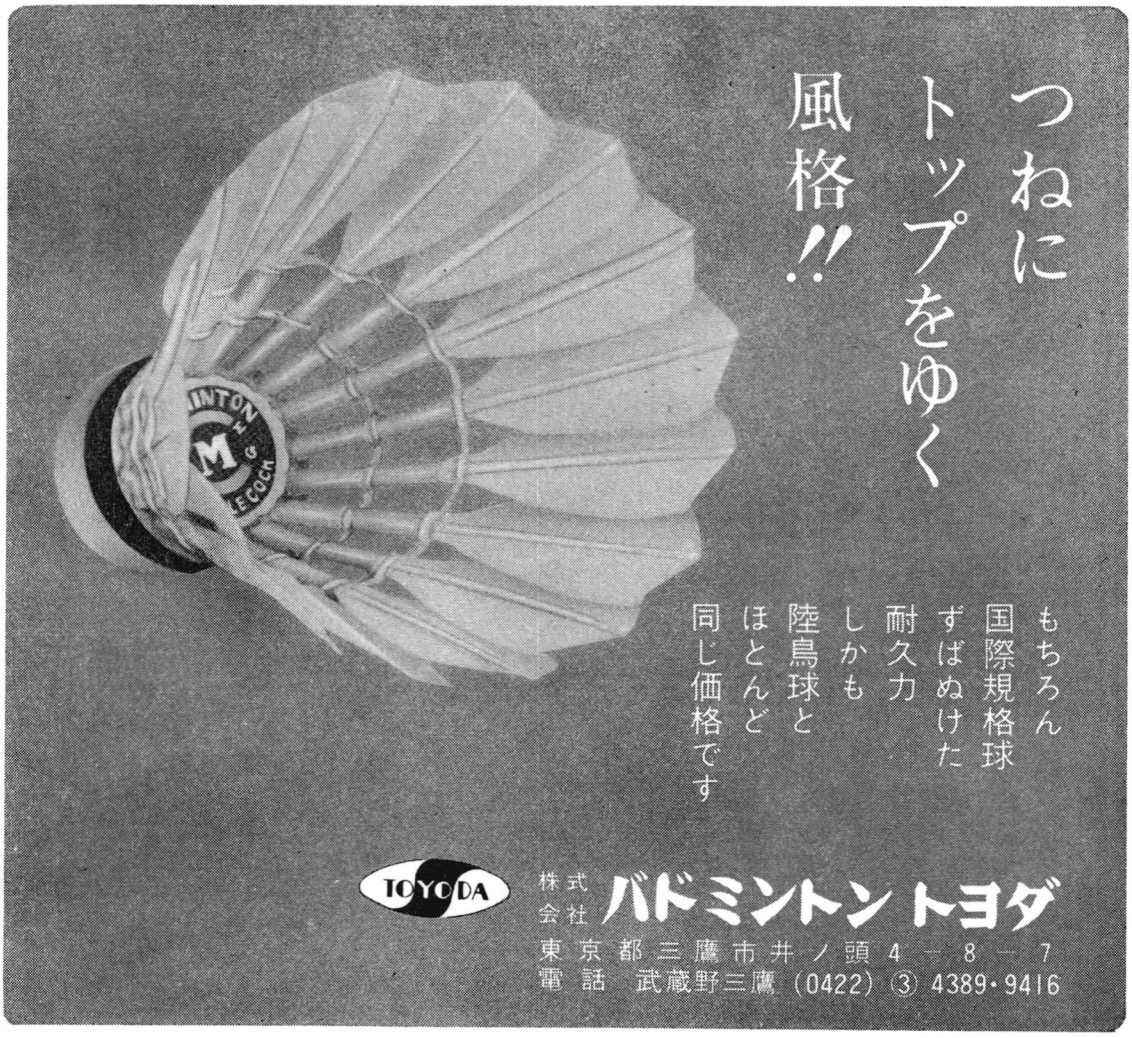
	（一位）		（二位）		（三位）	
一般男子						
愛知	小板稲	宮垣熊	好善整	雄憲隆	東京	井宮堺	門永	鎮武栄	雄司一	島根	星富山	野田崎	忠春	雄豊茂
一般女子						
秋田	横高長	山橋崎	満奉文	子子子	香川	田横森	島井	外文	茂子子	富山	梶酒室	尾井崎	桂美光	子智子子
高校男子						
新潟	星裏樋	野田口	義光一	夫男春	東京	関中古	村屋	一和	誠安正	北海道	福林久	島保田	智和	徳守男
高校女子						
栃木	前松小	沢本出	和昭千	子子代子	新潟	後茂竹	藤沢内	和純泰	子子子	北海道	高高村	森田田	幸裕泰	子子子
教員男子						
石川	北河江	方原尻	匡晴桂	夫三	神奈川	杉岡秋	田田山	博郎三	彦敬捷	大阪	大北片	世古野岡	吉四敬輝	弘郎明

総合優勝　新潟県

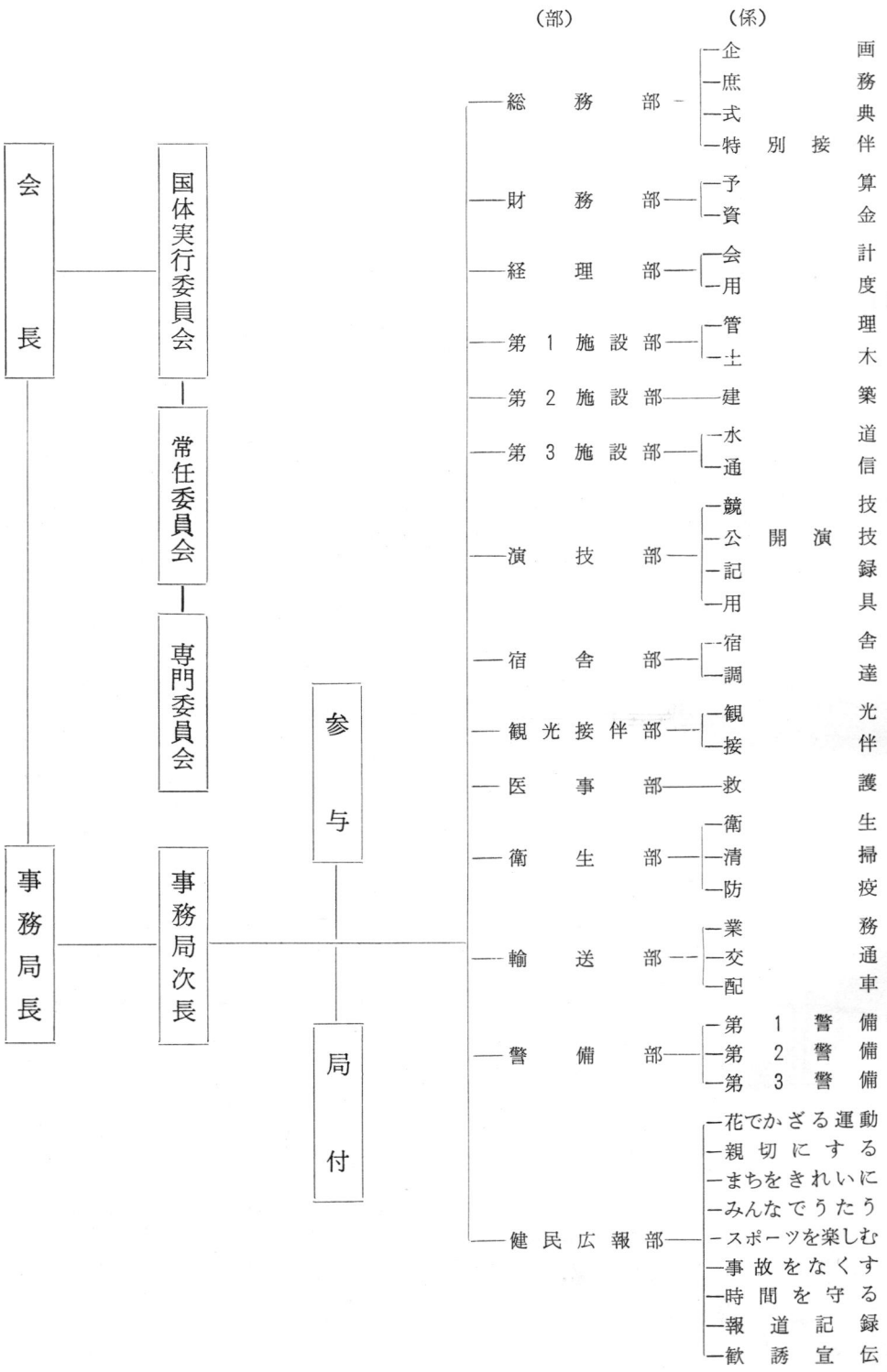
第19回　昭和39年 新潟県立 三条高等学校体育館

	（一位）	（二位）	（三位）
一般男子			
愛知	小板岩 宮垣后 雄憲昭 好善隆	東京 永宮堺 井永 栄武栄 一司一	石川 新村沢 田田田 治男力 正和
一般女子			
香川	横田森 井島 子子子 文外久	秋田 横高長 山橋崎 子子子 満奉文	岐阜 高天岩 木野后 子江子 紀博瑩
高校男子			
新潟	鈴神片 木田山 造夫毅 正和	奈良 森橋真 夫修一 芳年 本壁	富山 立盛高 野野林 昭之則 政博弘
高校女子			
栃木	植大武 木島田 子ヨ枝 タコ初 カ	新潟 竹石高 内本野 子子子 泰美恵	秋田 佐中加 木川谷 ミ子子 フ枝エ
教員男子			
新潟	渡永佐 部井藤 一司夫 紘俊	石川 北河江 方山尻 匡夫三 晴桂	神奈川 杉岡秋 田田山 博郎彦 三敬捷

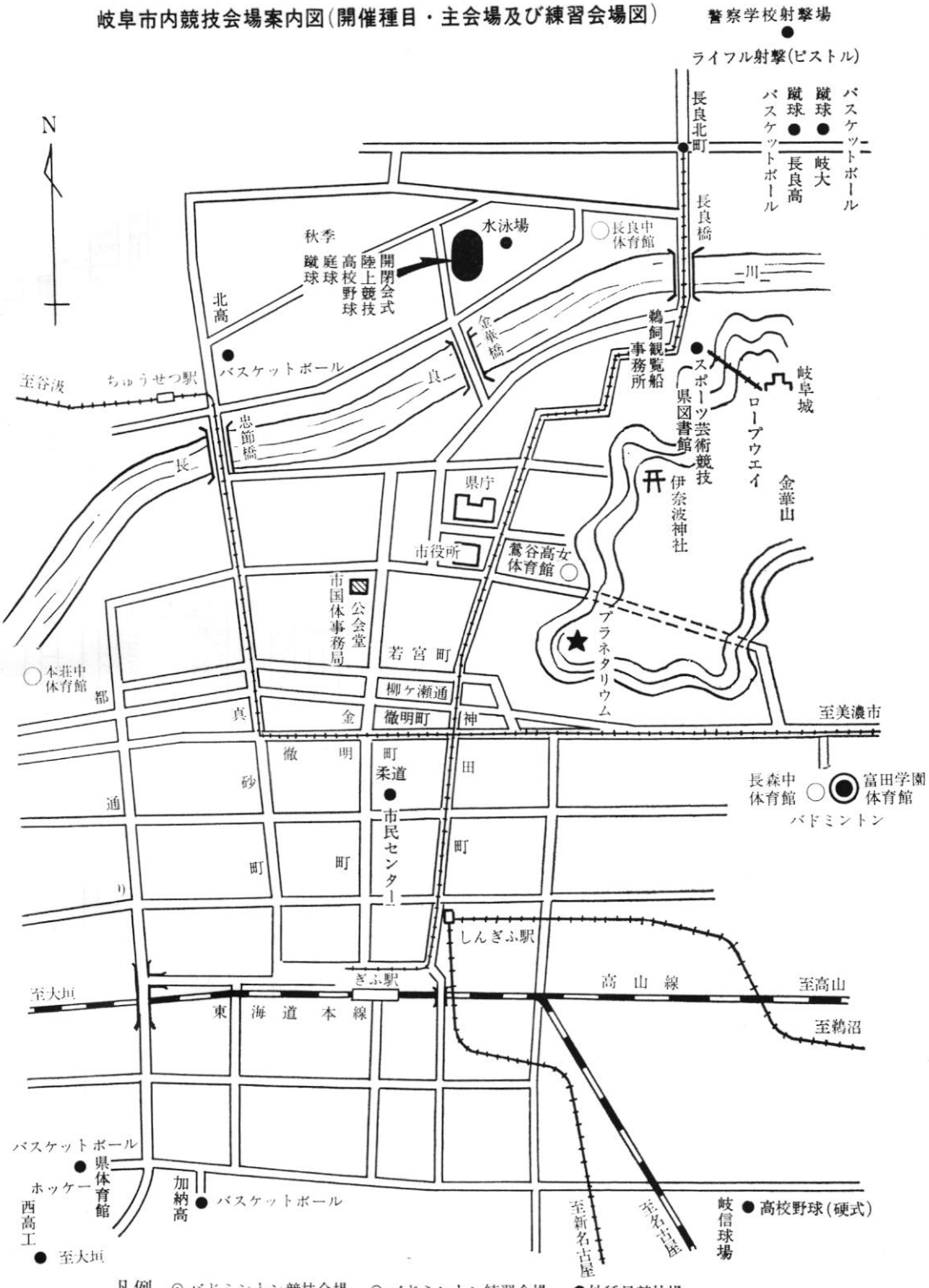
総合優勝　新潟県



第20回国体　岐阜市実行委員会事務局機構

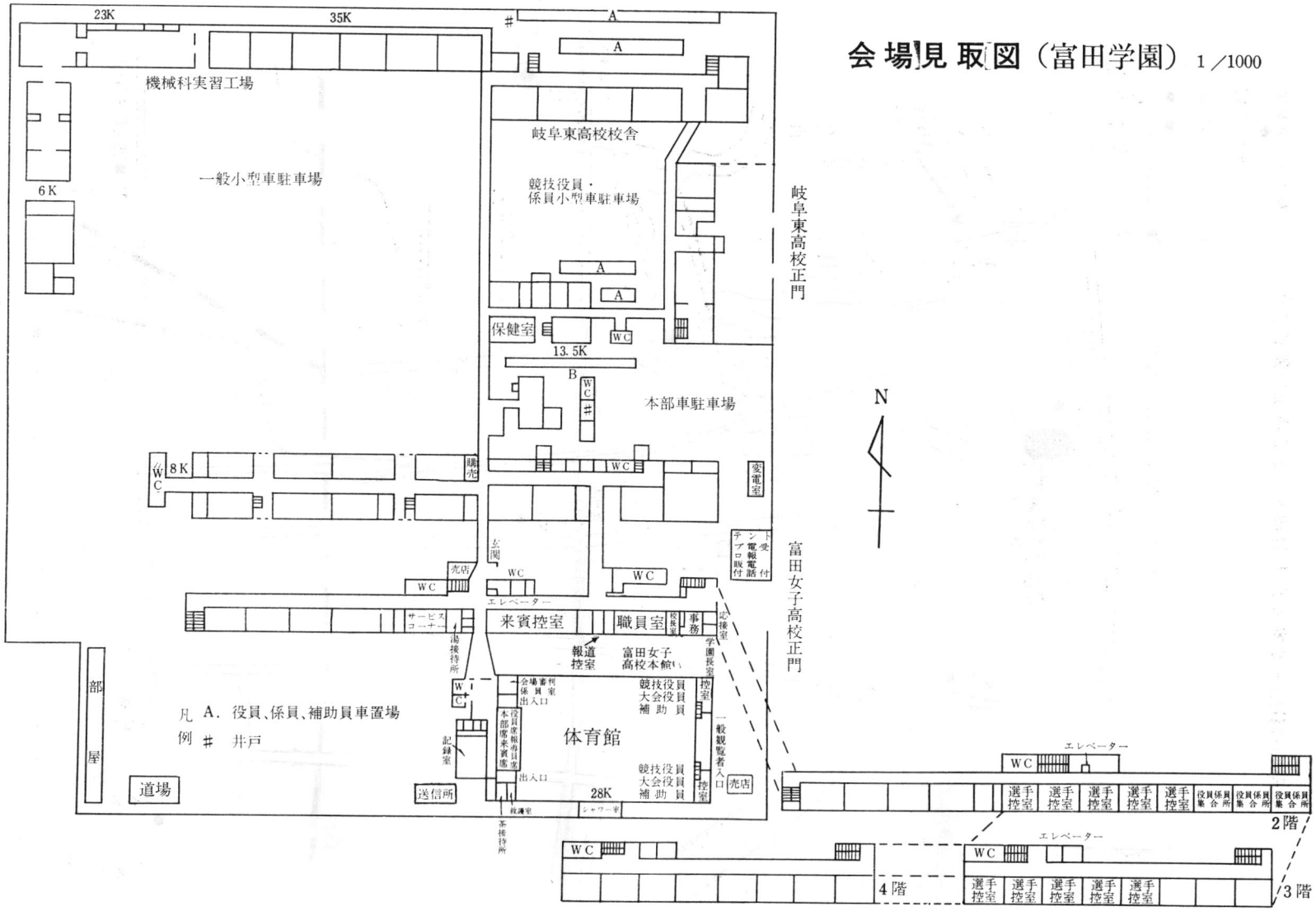


岐阜市内競技会場案内図(開催種目・主会場及び練習会場図)

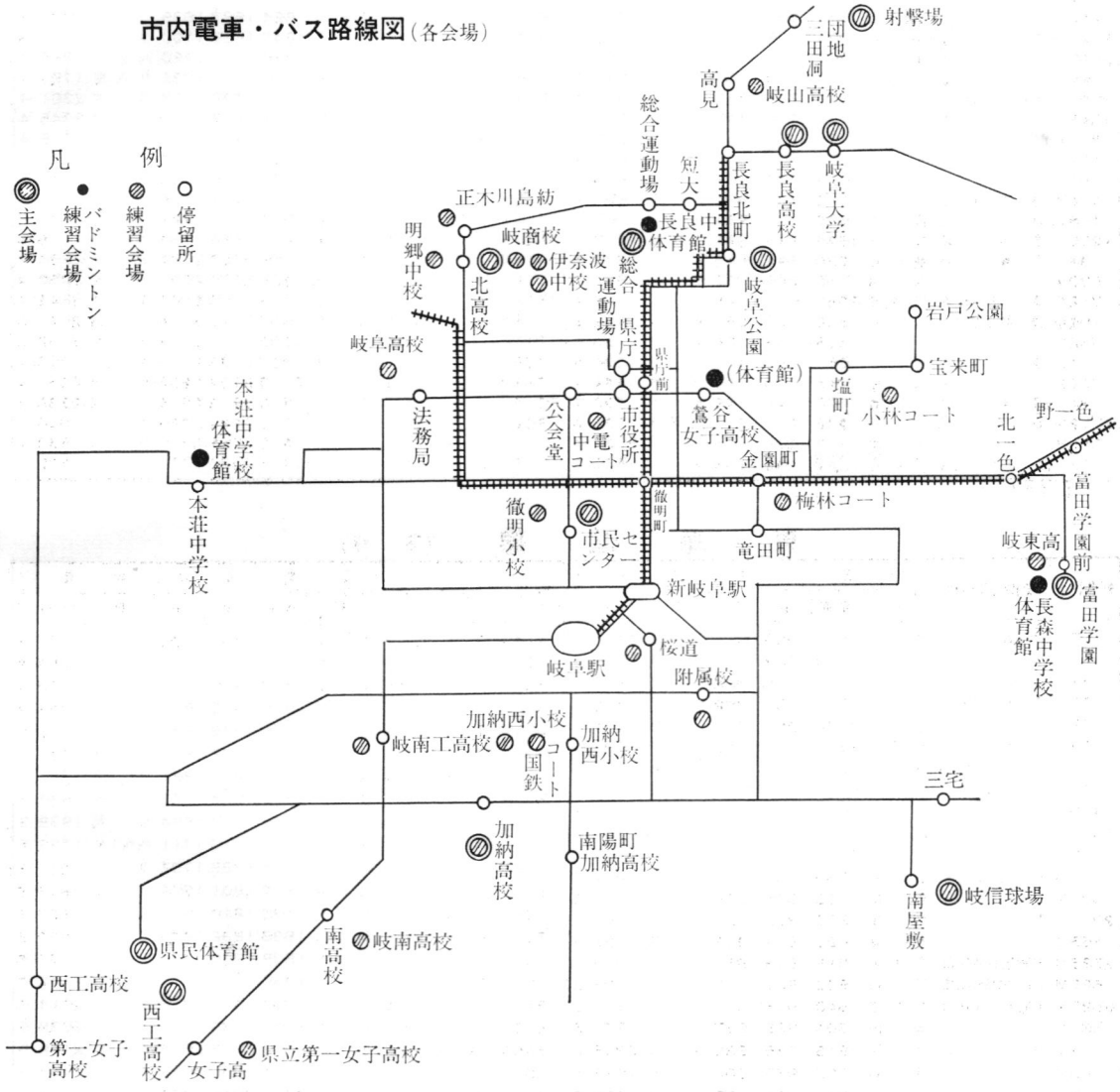


凡例 ⊙バドミントン競技会場 ○バドミントン練習会場 ●外種目競技場

会場見取図（富田学園） 1／1000



市内電車・バス路線図（各会場）



東海道線（上り）

列車番号	愛称名其の他	始発 駅	始発 時刻	岐阜 着	岐阜 発	終着 駅	終着 時刻	のりば
102	急 明星(寝台)	大阪	2100	2358	000	東京	730	4
809D	急 ちくま	大阪	2125	018	019	長野	655	4
24	急 出雲(寝台)	浜田	1350	157	158	東京	939	4
22	急 さぬき(寝台)	宇野	1945	214	215	東京	1005	4
144		大阪	2350	341	344	東京	1345	4
8	特 富士	西鹿児島	900	438	439	東京	1000	4
4	特 みずほ	熊本	1555	518	519	東京	1040	4
716D	準 ひだ (4)	金沢	2240	—	521	名古屋	551	2
312M	準 東海 (1)	大垣	522	533	533	東京	1315	4
338M		大垣	544	557	558	東京	1411	4
522M	②	大垣	615	627	628	豊橋	822	4
524M		米原	602	654	655	浜松	1000	4
2522M	準 伊那 (1) ②	大垣	654	706	707	名古屋 古瀬	737	4
2524M	準 東海 (2)	大垣	707	719	721	豊橋 名古屋	1343 1525 1315	4
526M	②	みの赤坂	706	729	730	豊橋	930	4
2526M	日曜祭日運休②	米原	641	735	737	名古屋	811	4
2528M	②	大垣	732	745	746	名古屋	818	4
528M	②	みの赤坂	731	755	757	鷲津	1016	4
724	②	米原	700	802	806	名古屋	844	4
440	②	京都	615	859	902	浜松	1243	4
412M	準 比叡 (1)	大阪	710	919	920	名古屋	947	4
712D	準 ひだ (1)	高山	650	—	936	名古屋	1008	2
1206	急 阿蘇	熊本	1645	944	945	名古屋	1012	4
36	急 霧島	鹿児島	1220	948	949	東京	1530	4
530M	②	大垣	955	1008	1009	豊橋	1211	4
1712D	準 しろがね(2)	名古屋(備)	2354	1041	1042	名古屋	1109	4
102M	急 第1なにわ	大阪	830	1050	1051	東京	1630	4
452M		京都	836	1103	1104	名古屋	1138	4
714D	準 ひだ (2)	富山	651	—	1131	名古屋	1200	2
532M	②	米原	1045	1139	1142	豊橋	1354	4
34	急 高千穂	西鹿児島	1100	1148	1149	東京	1730	4
9712M	準 するが ②	大垣	1205	1216	1217	修善寺	1656	4
342M		大垣	1212	1224	1225	東京	2039	4
32	急 雲仙・西海	長崎 佐世保	1805 1855	1248	1249	東京	1836	4
534M	②	大垣	1248	1300	1302	浜松	1548	4
536M	②	米原	1236	1327	1328	豊橋	1533	4
414M	準 比叡 (2)	大阪	1120	1332	1333	名古屋	1358	4
702D	急 加越	金沢	832	—	1340	名古屋	1408	2
538M	②	大垣	1400	1413	1415	豊橋	1623	4
454M		京都	1203	1437	1439	名古屋	1510	4
104M	急 第2なにわ	大阪	1245	1459	1500	東京	2042	4
588M		米原	1412	1509	1511	静岡	1952	4
540M	②	大垣	1529	1541	1542	豊橋	1739	4
542M	②	米原	1504	1557	1558	豊橋	1801	4
318M	準 東海 (4)	大垣	1600	1610	1610	東京	2157	4
590M		大垣	1624	1637	1639	静岡	2059	4
544M	②	大垣	1647	1659	1700	鷲津	1926	4
2712D	準 ひだ (3)	高山	1430	—	1720	四日市	1853	2
416M	準 比叡 (3)	大阪	1520	1731	1732	名古屋	1757	4
592M		米原	1640	1735	1738	静岡	2201	4
594M		米原	1718	1809	1813	沼津	2345	4
1714D	準 しろがね (1)	名古屋(備)	814	1839	1839	名古屋	1908	4
546M	②	大垣	1839	1851	1852	浜松	2137	4
142		姫路	1305	1859	1904	東京	446	4
206M	急 はやとも	博多	700	1934	1935	名古屋	2003	4
1716D	準 こがね	名古屋(備)	940	—	1941	名古屋	2009	2
2530M	②	米原	1857	1954	1955	岡崎	2116	4
456M		京都	1746	2023	2024	豊橋	2234	4
4M	特 つばめ	熊本	805	2030	2031	名古屋	2052	4
2534M	②	米原	2013	2106	2107	蒲郡	2243	4
418M	準 比叡 (4)	大阪	1855	2113	2114	名古屋	2141	4
748D	②	富山	1532	—	2116	名古屋	2152	2
458M		大阪	1827	2133	2134	名古屋	2205	4
548M	②	米原	2110	2202	2202	豊橋	2351	4
2012M	特 しらさぎ	富山	1810	2213	2214	名古屋	2235	4
902	急 能登(寝台)	金沢	1750	2224	2226	東京	600	4
28	急 瀬戸	宇野	1610	2258	2259	東京	630	4
26	急 安芸(寝台)	広島	1415	2330	2331	東京	700	4

注 ② 2等車のみ

東海道線（下り）

列車番号	愛称名其の他	始発 駅	始発 時刻	岐阜 着	岐阜 発	終着 駅	終着 時刻	のりば
7	特 富士	東京	1840	000	001	西鹿児島	1930	5
141		東京	1450	042	043	姫路	637	5
21	急 さぬき(寝台)	東京	1930	225	226	宇野	908	5
23	急 出雲(寝台)	東京	1950	251	252	浜田	1513	5
25	急 安芸(寝台)	東京	2000	258	259	広島	1215	5
27	急 瀬戸	東京	2030	352	353	宇野	1020	5
101	急 明星(寝台)	東京	2100	425	426	大阪	728	5
901	急 能登(寝台)	東京	2235	532	533	金沢	1002	5
453M		名古屋	615	646	647	大阪	1006	5
2521M	②	岡崎	536	658	659	みの赤坂	724	5
143		東京	2330	718	721	大阪	1104	5
411M	準 比叡 (1)	名古屋	730	755	756	大阪	1019	5
521M	②	豊橋	553	803	805	大垣	818	5
2011M	特 しらさぎ	名古屋	800	820	821	富山	1222	5
455M		豊橋	620	817	823	大阪	1123	6
2525M	日曜祭日運休②	名古屋	816	849	850	大垣	903	5
523M	(垂井線経由)②	浜松	600	901	902	米原	1005	5
2527M	日曜祭日運休②	名古屋	840	916	917	大垣	931	5
561M		静岡	504	926	927	大垣	941	5
3M	特 つばめ	名古屋	915	935	936	熊本	2206	5
563M		静岡	535	959	1000	大垣	1012	5
1715D	準 こがね	名古屋	940	1004	1005	名古屋(備)	2009	5
205M	急 はやとも	名古屋	1000	1025	1026	博多	2313	5
565M		静岡	606	1029	1031	米原	1128	5
9711M	準 するが ②	修善寺	618	1054	1055	大垣	1106	5
525M	(垂井線経由)②	豊橋	901	1106	1106	米原	1210	5
527M	②	豊橋	947	1140	1141	大垣	1155	5
413M	準 比叡 (2)	名古屋	1130	1154	1155	大阪	1415	5
575M		沼津	647	1215	1218	米原	1313	5
529M	(垂井線経由)②	豊橋	1111	1303	1304	米原	1404	5
2529M		名古屋	1320	1352	1353	米原	1457	5
313M	準 東海 (2)	東京	830	1421	1422	大垣	1434	5
531M	②	豊橋	1235	1445	1445	大垣	1459	5
101M	急 第1なにわ	東京	930	1510	1511	大阪	1730	5
579M		沼津	906	1529	1531	米原	1626	5
415M	準 比叡 (3)	名古屋	1520	1546	1547	大阪	1810	5
804D	急 ちくま	長野	1055	1609	1610	大阪	1830	5
31	急 雲仙・西海	東京	1030	1620	1621	長崎 佐世保	1027 945	5
533M	②	豊橋	1400	1624	1625	大垣	1638	5
441	②	浜松	1326	1650	1654	京都	1939	5
33	急 高千穂	東京	1130	1710	1711	西鹿児島	1722	5
535M		名古屋	1704	1735	1737	米原	1831	5
537M	②	豊橋	1552	1801	1802	大垣	1815	5
35	急 霧島	東京	1230	1810	1811	鹿児島	1535	5
539M	(垂井線経由)②	豊橋	1633	1832	1833	米原	1932	5
1205	急 阿蘇	名古屋	1835	1900	1901	熊本	1220	5
103M	急 第2なにわ	東京	1330	1913	1914	大阪	2144	5
541M	②	浜松	1623	1910	1916	米原	2014	6
543M	(垂井線経由)②	豊橋	1747	1939	1940	米原	2036	5
545M	(垂井線経由)②	豊橋	1812	2015	2016	米原	2116	5
585M		沼津	1439	2050	2052	米原	2159	5
417M	準 比叡 (4)	名古屋	2030	2056	2057	大阪	2315	5
2533M	②	名古屋	2038	2108	2109	大垣	2122	5
315M	準 東海 (3)	東京	1530	2116	2117	大垣	2130	5
587M		沼津	1532	2129	2130	大垣	2142	5
547M	(垂井線経由)②	鷲津	1952	2206	2208	関ヶ原	2240	5
317M	準 東海 (4)	東京	1630	2236	2237	大垣	2249	5
723	②	名古屋	2210	2247	2248	米原	2355	5
335M		東京	1333	2258	2359	大垣	2312	5
3	特 みずほ	東京	1800	2316	2317	熊本	1246	5
2535M	②	岡崎	2204	2331	2332	大垣	2344	5

注 ② 2等車のみ

高　山　線（下り）

列車番号	愛称名其の他	始発	発時刻	終着 駅	終着 時刻	のりば
1711D	準 しろがね(2)	名古屋 2354	025	名古屋(循)	1109	6
827	②		513	富山	1140	1
221D	②		649	みの太田	734	1
223D	②		714	高山	1105	1
225D		名古屋 654	740	みの太田	820	6
1713D	準 しろがね(1)	名古屋 814	844	名古屋(循)	1908	6
227D	②		910	多治見	1029	2
831	②		940	高山	1427	1
2711D	準 ひだ(1)	四日市 845	1015	高山	1311	6
331D	②		1057	北濃	1346	1
229D	②		1112	下呂	1332	2
833	②		1228	高山	1718	1
711D	準 ひだ(2)	名古屋 1244	1315	金沢	1907	6
231D	②		1337	みの太田	1415	1
713D	準 ひだ(3)	名古屋 1410	1441	高山 富山	1735 1952	6
835	②		1456	みの太田	1542	1
233D	②		1556	多治見	1711	1
339D	②		1643	北濃	1936	1
701D	急 加越	名古屋 1650	1722	金沢	2215	6
235D			1737	坂上	2140	2
341D	②		1747	北濃	2037	2
841	②		1813	下呂	2048	1
345D	②		1958	郡上八幡	2155	2
237D		名古屋 1955	2041	ひだ金山	2220	5
845	②		2136	ひだ金山	2321	1
239D	②		2208	多治見	2320	1

注　②は2等車のみ

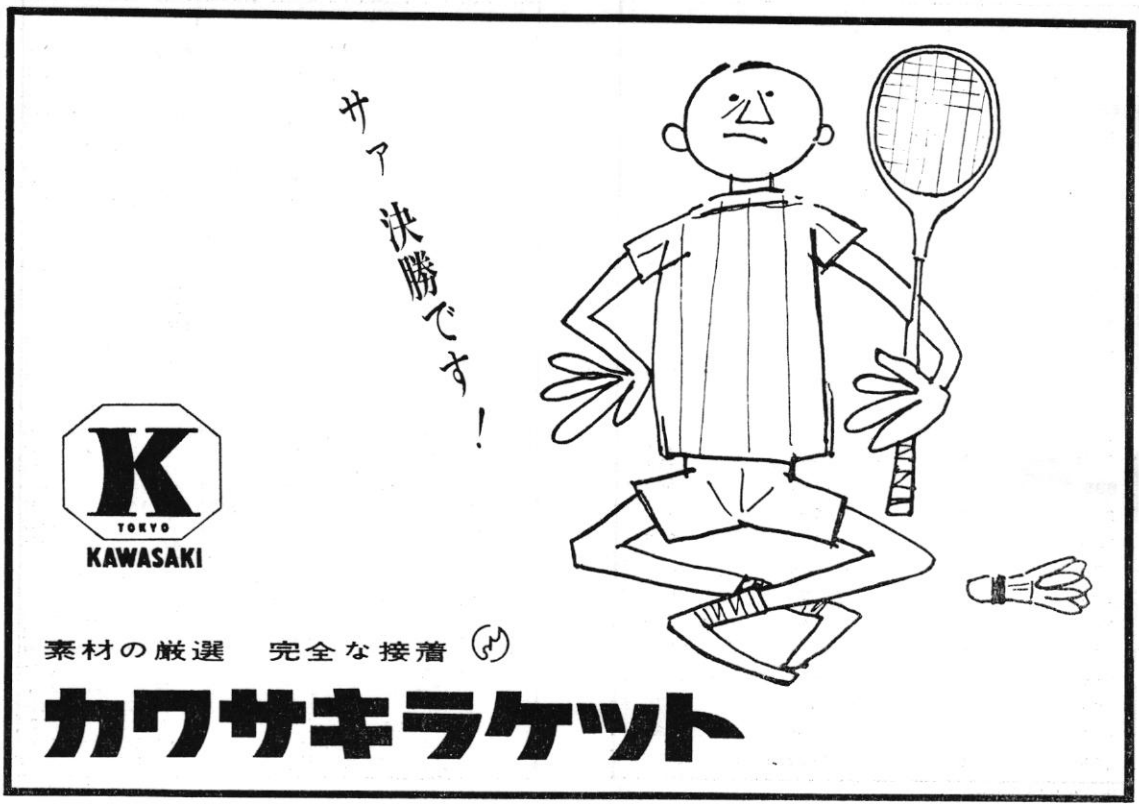
東海道新幹線時刻表（名古屋駅停車 超特急ひかり 2分間 特急こだま 3分間）

上り 列車名	新大阪	岐阜羽島	名古屋発	東京	下り 列車名	東京	名古屋発	岐阜羽島	新大阪
こだま 202			643	1005	こだま 271		650	707	835
こだま 204			713	1035	こだま 273		720	737	905
ひかり 2	600	⟶	728	1000	こだま 291	(静岡)635	805	822	950
こだま 102	635	751	808	1135	ひかり 1	600	829	⟶	1000
ひかり 4	700	⟶	828	1100	こだま 293	(静岡)717	850	907	1035
ひかり 6	730	⟶	858	1130	ひかり 3	700	929	⟶	1100
こだま 104	735	855	913	1235	こだま 101	635	950	1005	1135
ひかり 8	800	⟶	928	1200	ひかり 5	730	959	⟶	1130
こだま 106	805	925	943	1305	ひかり 7	800	1029	⟶	1200
ひかり 10	830	⟶	958	1230	こだま 103	735	1050	1106	1235
こだま 108	835	955	1013	1335	ひかり 9	830	1059	⟶	1230
ひかり 12	900	⟶	1028	1300	こだま 105	805	1120	1136	1305
こだま 110	935	1055	1113	1435	ひかり 11	900	1129	⟶	1300
ひかり 14	1000	⟶	1128	1400	こだま 107	835	1150	1207	1335
こだま 112	1035	1155	1213	1535	ひかり 13	1000	1229	⟶	1400
ひかり 16	1100	⟶	1228	1500	こだま 109	935	1250	1307	1435
こだま 114	1135	1255	1313	1635	ひかり 15	1100	1329	⟶	1500
ひかり 18	1200	⟶	1328	1600	こだま 111	1035	1350	1407	1535
こだま 116	1235	1355	1413	1735	ひかり 17	1200	1429	⟶	1600
ひかり 20	1300	⟶	1428	1700	こだま 113	1135	1450	1507	1635
ひかり 22	1330	⟶	1458	1730	ひかり 19	1300	1529	⟶	1700
こだま 118	1335	1455	1513	1835	こだま 115	1235	1550	1605	1735
ひかり 24	1400	⟶	1528	1800	ひかり 21	1330	1559	⟶	1730
こだま 120	1435	1555	1613	1935	ひかり 23	1400	1629	⟶	1800
ひかり 26	1500	⟶	1628	1900	こだま 117	1335	1650	1707	1835
こだま 122	1535	1655	1713	2035	ひかり 25	1500	1729	⟶	1900
ひかり 28	1600	⟶	1728	2000	こだま 119	1435	1750	1807	1935
こだま 124	1635	1755	1813	2135	ひかり 27	1600	1829	⟶	2000
ひかり 30	1700	⟶	1828	2100	こだま 121	1535	1850	1907	2035
こだま 126	1705	1825	1843	2205	ひかり 29	1700	1929	⟶	2100
ひかり 32	1730	⟶	1858	2130	こだま 123	1635	1950	2006	2135
こだま 128	1735	1855	1913	2235	ひかり 31	1730	1959	⟶	2130
ひかり 34	1800	⟶	1928	2200	こだま 125	1705	2020	2036	2205
ひかり 36	1830	⟶	1958	2230	ひかり 33	1800	2029	⟶	2200
こだま 130	1835	1955	2013	2335	こだま 127	1735	2050	2106	2235
ひかり 38	1900	⟶	2028	2300	ひかり 35	1830	2059	⟶	2230
こだま 292	1935	2055	2113	(静岡)2249	ひかり 37	1900	2129	⟶	2300
ひかり 40	2000	⟶	2128	2400	こだま 129	1835	2150	2205	2335
こだま 294	2035	2155	2213	(静岡)2349	ひかり 39	2000	2229	⟶	2400

平日用

名古屋本線上り

種別	行先	新岐阜発
急	豊橋	546
急	大太田	555
急	須川	557
準	通都豊橋	603
特	大須	610
特	豊橋	617
準急	知多武豊	620
急	豊橋	630
急	大須	637
急	東岡崎	639
特	河和	640
特急	豊鳴羽	649
急	鳴海島	652
準	東岡崎	654
急	大太豊	700
特	豊豊新一	706
急	豊豊新一	713
急	浦鳴羽	714
急	都海島	716
特急	大田	724
急	豊豊	735
特	大	736
急	豊豊	741
特	大	748
急	豊豊	757
急	大	759
急	碧豊	808
準	豊豊	814
特	豊豊	820
急	大常	824
急	豊常	831
特	豊常	842
急	河大	842
急	豊	849
特	豊新一	852
急	羽豊	903
特急	豊豊	907
急	豊河	913
特急	大鳴	915
特急	豊河	921
特急	豊河	931
急	大鳴	934
急	豊河	937
特急	豊	939
急	豊	948
急	豊	953
特	豊	1003
特	豊	1006
急	豊豊	1007
特急	大豊	1013
特急	豊碧	1018
特	豊新一	1020
急	大豊	1031
急	河	1038
急	豊	1043
急	豊	1048
急	豊	1053
特	豊	1103
急	豊美	1106
急	豊碧	1111
特急	豊碧	1118
急	豊豊	1121
特急	豊新	1131
急	豊豊	1138
急	豊豊	1143
特急	豊豊	1148
急	豊	1153
特	豊常	1203
特	大豊	1205
急	豊	1211
急	豊碧	1218
特急	豊碧	1221
急	豊新	1231
急	大豊	1238
特急	豊豊	1243
急	豊	1248
急	豊	1253
特	豊	1303
急	豊	1306
急	大豊	1311
急	豊碧	1318
特	豊碧	1321
急	豊碧	1331
急	神大豊	1338
急	大豊	1343
急	豊	1348
急	豊	1353
特	豊美	1403
急	豊	1406
急	豊	1407
急	豊	1411
急	豊	1416
急	豊碧	1420
特	豊碧	1431
急	神大豊	1438
急	豊	1443
急	豊	1448
急	豊	1453
急	豊常	1502
急	豊	1504
急	豊	1513
急	豊	1518
急	豊碧	1521
急	大野	1521
急	豊	1531
急	豊	1543
急	豊	1548
急	豊常	1553
急	豊	1603
急	豊	1604
急	豊	1608
急	豊	1623
急	豊	1627
急	豊	1631
特	美	1632
急	豊	1642
急	大	1645
急	鳴	1650
特	豊	1701
急	豊	1702
急	大	1708
急	知多半	1710
急	豊	1720
急	豊美	1722
急	大豊	1728
特急	豊	1739
急	河	1740
急	鳴	1748
急	大	1757
特急	豊	1800
急	豊	1806
急	神大	1810
急	神大	1814
急	豊	1820
特急	豊	1827
急	大豊	1837
急	豊	1842
急	東神大	1842
急	神大	1850
急	大	1853
特急	豊	1902
急	豊	1909
急	豊	1912
特急	豊	1920
急	大神豊	1925
急	東神大	1931
特	豊	1943
急	東神大	1943
急	大	1950
急	大	1952
特急	豊	2002
急	豊	2009
急	大	2012
準	河	2016
特急	豊	2022
急	神大	2028
急	豊	2033
特急	豊神	2043
急	神豊	2049
急	豊	2057
急	大	2113
特	豊	2122
急	豊武	2132
急	豊大	2147
準	東神	2151
急	神	2211
急	鳴	2224
急	大	2230
急	大	2236



MEMO

あなたなら
どのクルマを選びますか

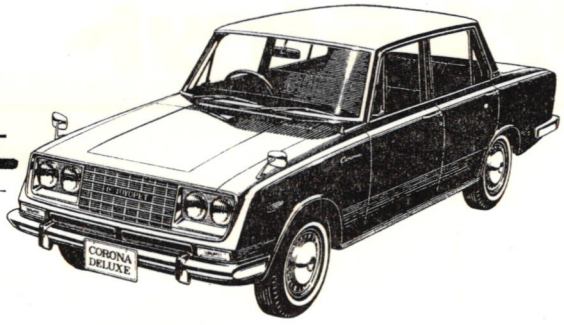
トヨペットクラウン

日本を代表する高級車



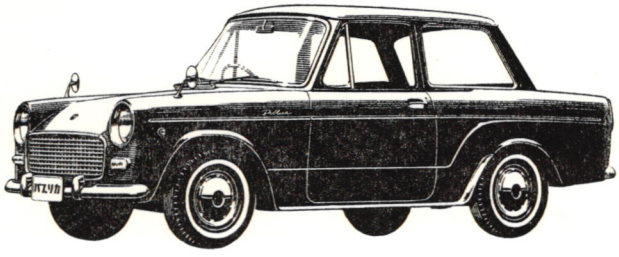
トヨペットコロナ

本格的ファミリーカー



パブリカ

経済的なホームカー



クラウン扱販売店	コロナ扱販売店	パブリカ扱販売店
岐阜トヨタ自動車	岐阜トヨペット	パブリカ岐阜

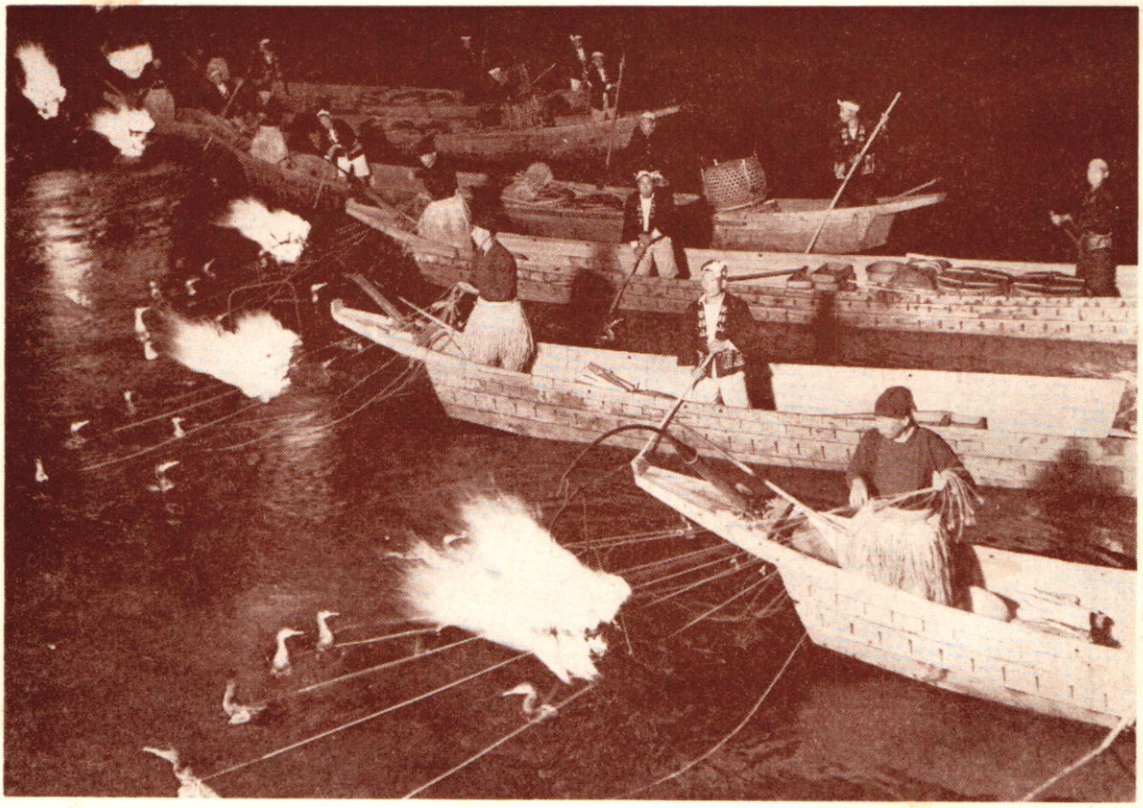
トヨタ自動車工業株式会社　　トヨタ自動車販売株式会社

明日の力を育てる国体

明るく

つよく

美しく



長　良　川　の　鵜　飼

岐　　阜　　市

第20回国民体育大会岐阜市実行委員会